

官報

號外

昭和十一年五月二十六日

○第六十九回衆議院議事速記録第十七號

昭和十一年五月二十五日(月曜日)

午後一時七分開議

議事日程 第十六號

昭和十一年五月二十五日

午後一時開議

第一 決議案(戒嚴禁止ノ件)(清瀬一郎君外五名提出)

第二 決議案(臨時議會召集奏請ノ件)(田万清臣君外二名提出)

第三 會期延長ニ關スル決議案(河上丈太郎君提出)

第四 國民生活安定ヲ目的トスル社會立法ニ關スル決議案(片山哲君提出)

第五 議會制度及行政機構ノ改革ニ關スル決議案(河上丈太郎君提出)

第六 農村窮乏打破ニ關スル決議案(杉山元治郎君外二名提出)

第七 産業及勞働ノ統制ニ關スル決議案(片山哲君提出)

第八 吏道肅清士風振作ニ關スル決議案(田川大吉郎君外一名提出)

第九 決議案(内閣不信任ノ件)(安部磯雄君提出)

質問

一 海運國策ニ關スル質問(伊豆富人君提出)

二 國體明徴ニ關スル質問(田川大吉郎君提出)

三 新聞紙法ノ改正並新聞記者ノ資格ニ關スル質問(飯村五郎君提出)

四 全國購買組合聯合會ノ賣藥取扱禁止ニ關スル質問(中村梅吉君提出)

五 華族制度改正ニ關スル質問(松本次一郎君提出)

六 國民健康保險法制定ニ關スル質問(三宅正一君外一名提出)

七 法律事務取扱ノ取締ニ關スル質問(井谷寅吉君提出)

八 宗教行政ニ關スル質問(野中徹也君提出)

九 陸軍軍紀ニ關スル質問(加藤勘十君提出)

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ爲茲ニ掲載ス)

一 昨二十四日提出者ニ於テ撤回シタル質問主意書左ノ如シ

東京陸軍軍法會議ニ關スル質問主意書提出者

(以上五月十九日提出)

一 昨二十四日貴族院ニ於テ本院ノ送付ニ係ル左ノ政府提出案ヲ可決シタル旨同院ヨ

リ通牒ヲ受領セリ

(第一號)昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案

(特第一號)昭和十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

(第二號)昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案

(特第二號)昭和十一年度各特別會計歳入歳出豫算追加案

(追第一號)豫算外國庫ノ負擔トナルベキ契約ヲ爲スヲ要スル件

(第三號)昭和十一年度歳入歳出總豫算追加案

昭和九年度第一豫備金支出ノ件

昭和九年度特別會計第一豫備金支出ノ件

昭和九年度特別會計豫備費支出ノ件

昭和九年度滿洲事件第一豫備金支出ノ件

自昭和十年四月昭和十年十二月昭和十年十二月昭和十年十二月

年度第二豫備金支出ノ件

自昭和十年四月昭和十年十二月昭和十年十二月昭和十年十二月

年度特別會計第二豫備金支出ノ件

自昭和十年四月昭和十年十二月昭和十年十二月昭和十年十二月

年度特別會計豫備金外ニ於テ豫算外支出ノ件

競馬法中改正法律案

航路統制法案

大正十三年法律第二十四號中改正法律案

昭和七年法律第四號中改正法律案

思想犯保護觀察法案

朝鮮事業公債法中改正法律案

一 昨二十四日ニ於ケル特別委員ノ異動左ノ如シ

不穩文書等取締法案(政府提出)委員

辭任鶴澤 宇八君 補闕服部 英明君

辭任福田關次郎君 補闕原 夫次郎君

辭任塚本 重藏君 補闕加藤 勘十君

辭任山口 久吉君 補闕綾川 武治君

○議長(富田幸次郎君) 會議ヲ開キマス、此際暫時休憩致シマス

午後一時八分休憩

午後四時九分開議

○議長(富田幸次郎君) 休憩前ニ引續キ會議ヲ開キマス、御諮リ致シマス、不穩文書等取締法案ノ委員長ヨリ、本日本會議中委員會ヲ開キタイトノ申出ガアリマシタ、之ヲ許可スルニ御異議ハアリマセヌカ

(異議ナシ)ト呼フ者アリ

○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メマス、左様ニ決シマシタ

○松永東君 議事日程變更ノ緊急動議ヲ提出致シマス、即チ此際政府提出、臺灣拓殖株式會社法案ノ兩院協議會成案ヲ議題ト爲シ、其審議ヲ進メラレンコトヲ望ミマス

○議長(富田幸次郎君) 松永君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ日程ハ變更セラレマシタ、臺灣拓殖株式會社法案兩院協議會成案ヲ議題ト致シマス、兩院協議會議長ノ報告ヲ求メマス——永井柳太郎君

臺灣拓殖株式會社法案兩院協議會成案

(兩院協議會議長報告)

報告書

一臺灣拓殖株式會社法案(政府提出)
右別紙ノ通兩院協議會成案成立セリ依テ及報告候也

昭和十一年五月二十五日

臺灣拓殖株式會社法案兩院協議會

衆議院協議委員議長 永井柳太郎

衆議院議長富田幸次郎殿

(別紙)

臺灣拓殖株式會社法案兩院協議會成案

案

第六條ハ衆議院議決案ノ通トス
第十條ハ貴族院議決案ノ通トス

(永井柳太郎君登壇)

○永井柳太郎君 臺灣拓殖株式會社法案ニ關スル兩院協議會ノ經過並ニ結果ヲ御報告申上ゲマス、臺灣拓殖株式會社法案ニ關スル衆議院側ノ協議委員ハ御承知ノ通り十名デアリマス、貴族院側ニ於キマシテモ同様十名デアリマシテ、昨二十四日、今二十五

日、兩日ニ互リマシテ協議ヲ重ネタノデゴザイマス、其協議ノ議題ハ申上ゲル迄モナク第六條ノ第十條トニ關シテデアリマス、第六條ノ原案ハ御承知ノ通りニ臺灣拓殖株式會社重役ノ任命選任ノ方法ハ、勅令ヲ以テ之ヲ定ムルト云フコトニナツテ居タノデゴザイマス、ソレヲ衆議院ニ於キマシテハ修正致シマシテ「社長副社長及理事ハ勅令ノ定ムル所ニ依リ主務大臣ノ認可ヲ經テ臺灣總督之ヲ命ズ」監事ハ株主總會ニ於テ之ヲ選任ス」ト致シタノデゴザイマス、然ルニ貴族院ニ於キマシテ此修正ヲ否認致シマシテ、原案通り重役ノ任命ノコトハ勅令ニ依ラントシタノデアリマス、貴族院側ノ協議委員ノ説明ヲ聽キマス、衆議院ノ修正ノ中ニアル「主務大臣ノ認可ヲ經テ臺灣總督之ヲ命ズ」ト云フ此條文ノ意味ハ、其任命毎ニ臺灣總督ガ主務大臣ノ認可ヲ受ケナケレバナラヌヤウニナツテ居ッテ、何トナク臺灣總督ノ威信ヲ輕カラシムル感ジガアル、故ニ之ヲ原案通りノ勅令ニ依ルコトニ復歸シタイト云フコトデゴザイマシタ、併ナガラ衆議院側カラハ、此修正案ノ中ニアル「主務大臣ノ認可ヲ經テ臺灣總督之ヲ命ズ」ト云フ文字ハ、決シテ臺灣總督ノ威信ヲ輕カラシムルガ如キ虞ハナイノミナラズ、特殊會社ノ重役ノ任命ニ關スルコトヲ勅令ニ依ル先例ハナイ、斯ノ如キコトハ總テ法律ニ依ルベキモノデアッテ、之ヲ勅令ニ依ッテ定メントスルガ如キコトハ惡例ヲ貽スモノデアルカラ、斯ノ如キ改革ノ意見ニハ賛成ガ出來ナイト云フ

コトヲ主張致シマシタ、其衆議院側ノ説明ニ對シテ貴族院側モ遂ニ之ヲ諒承致シマシテ、第六條ハ衆議院ノ修正通り之ヲ認メルト云フコトニ相成ツタノデゴザイマス、第十條ニ於キマシテハ政府ノ原案ニハ「政府ハ臺灣拓殖株式會社ノ業務ヲ監督ス」トナツテ居タノデゴザイマス、然ルニ此「政府」ト云フ言葉ノ内容ニ付キマシテ衆議院ニ於テ疑問ガ起リマシテ、是ハ臺灣總督デアるか、或ハ拓務大臣デアるかト云フコトノ議論ガ起ツタノデアリマスガ、ソレニ對スル政府ノ説明ガ頗ル不分明デアリマシタノデ、衆議院ハ其意味ヲ明カナラシムルガ爲ニ、第十條ヲ修正致シマシテ「臺灣拓殖株式會社ノ業務ハ第一次ニ於テ臺灣總督之ヲ監督シ第二次ニ於テ主務大臣之ヲ監督ス」ト致シタノデゴザイマス、然ルニ貴族院側ニ於キマシテハ此衆議院ノ修正ノ趣旨ハ諒トスル、諒トスルケレドモ「第一次ニ於テ臺灣總督之ヲ監督シ第二次ニ於テ主務大臣之ヲ監督ス」ト云フヤウナ文字ヲ使フコトハ、市町村制ニ於ケル地方長官ト内務大臣トノ關係ニ能ク似テ居ルノデ、臺灣總督ノ地位ニ對シテ誤解ヲ惹起スヤウナコトデアッテハ宜シクナイノデ、之ヲ原案ニ復歸セシムルコトトシタノデアルト云フコトデアリマシタ、併ナガラ衆議院ガ之ヲ修正シタ精神ハ十分ニ尊重スルト云フコトデアリ、又政府ニ於キマシテモ衆議院ノ修正ノ精神ノ正シイコトハ之ヲ認ムルト云フコトヲ言明サレマシタノデ、衆議院側ノ協議委員ト致シマ

シテハ、其意味ヲ以チマシテ第一次トカ第二次トカ云フ文字ヲ使フコトダケヲ變更致シマシテ、本條ノ條文ハ原案通り「政府ハ臺灣拓殖株式會社ノ業務ヲ監督ス」ト致シマシタト同時ニ、現地ニ於ケル監督ハ臺灣島ノ内外ヲ通ジテ臺灣總督ガ先ヅ之ヲ行ヒ、大綱ニ至ッテハ主務大臣ガ之ヲ統ベルノデアルト云フ意味ヲ、別ノ附屬勅令デ明記スルコトニ同意シ、貴族院側モサウ云フ意味デ附屬勅令ニソレヲ明ニシテ貰ヘバ満足デアルト云フコトデアリマシタノデ、吾々ハソコデ協議會ノ席上ニ拓務大臣ノ御出席ヲ求メマシテ、拓務大臣カラ第十條ニ於ケル「政府ハ臺灣拓殖株式會社ノ業務ヲ監督ス」ト云フ此條文ノ内容ニ付テハ、衆議院ガ修正シタ通りノ意味ノコトヲ、附帶勅令ニ明記スルト云フコトノ御言明ヲ得タノデゴザイマス、今拓務大臣ガ協議會ノ席上デ御聲明ニナリマシタモノヲ朗讀致シマス
會社ニ對スル政府ノ監督ハ其業務ガ島内ニアルト島外ニ涉ルトヲ問ハズ、臺灣總督之ニ當リ、其大綱ニ付テハ主務大臣モ之ヲ監督スルト云フ意味デアリマシテ、此趣旨ヲ附屬勅令ニ規定スル積リデアリマス
斯様ニ聲明セラレタノデゴザイマス、此聲明ニ依リマシテ、衆議院ガ第十條ヲ修正致シマシタ精神ハ、貴族院ニ依ッテモ認メラレ、政府ニ依ッテモ尊重セラレ、此法律ニ對スル附屬勅令トシテ公布セラル、コトガ明白ニナリマシタノデ、此第十條ハ法律ノ條文トシテハ、原案通りノモノニ復歸セシ

ムルコトニ同意ヲ與ヘタノデゴザイマス、
斯ノ如ク第六條ハ總テ衆議院ノ修正通りニ
承認セラレマシタノミナラズ、第十條モ亦
衆議院ノ修正通りノ精神ヲ尊重シテ、之ヲ
法律ノ上ニハ現ハサナイケレドモ、附屬勅
令ニソレヲ明記致シマシテ、衆議院ノ修正
ノ趣旨ヲ實行スルト云フコトニナリマシタ
ノデ、大體ニ於キマシテ衆議院ノ院議ノ御
精神ヲ貫徹シ得タモノト信ジマシテ、吾々
衆議院側ノ協議員ハ此點ニ於テ一致シ、只
今申上ゲタ如キ解決ヲ爲シテ、此協議ヲ終
タ次第デゴザイマス、何卒此協議ノ結果ヲ
御承認下サイマシテ、本報告ヲ御承認下サ
ランコトヲ願ヒマシテ、此壇ヲ降ルノデア
リマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 採決ニ致シマス、
兩院協議會成案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メ
マス
〔賛成者起立〕
○議長(富田幸次郎君) 起立總員、仍テ兩
院協議會成案ハ可決致シマシタ
〔拍手起立〕
○議長(富田幸次郎君) 只今可決致シマシ
タ兩院協議會成案ハ、議院法第五十六條ニ
依リ直チニ之ヲ貴族院ニ送付致シマス(拍
手) 此場合暫時休憩致シマス
午後四時二十五分休憩
午後五時三十三分開議
○議長(富田幸次郎君) 休憩前ニ引續キ會
議ヲ開キマス

○松永東君 議事日程變更ノ緊急動議ヲ提
出致シマス、即チ此際政府提出、不穩文書
等取締法案ヲ議題トシ、委員長ノ報告ヲ求
メ、其審議ヲ進メラレンコトヲ望ミマス
〔賛成「ト呼フ者アリ」〕
○議長(富田幸次郎君) 松永君ノ動議ニ御
異議アリマセスカ
〔異議ナシ「ト呼フ者アリ」〕
○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メ
マス、仍テ日程ハ變更セラレマシタ、不穩
文書等取締法案ノ第一讀會ノ續ヲ開キマ
ス、委員長ノ報告ヲ求メマス——委員長熊
谷直太君

不穩文書等取締法案(政府提出)
第一讀會ノ續(委員長報告)
報告書
一 不穩文書等取締法案(政府提出)
右ハ本院ニ於テ表題ヲ「不穩文書臨時取
締法案」ニ改メ別紙ノ通修正スヘキモノ
ト議決致候此段及報告候也
昭和十一年五月二十五日
委員長 熊谷 直太
衆議院議長富田幸次郎殿
〔別紙〕
(小字及——ハ委員會修正)
臨時
不穩文書等取締法案
軍秩ヲ紊亂シ、財界ヲ攪亂シ其ノ他
人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊亂シ又
ハ財界ヲ攪亂スル目的ヲ以テ治安ヲ妨

害スベキ事項ヲ掲載シタル文書圖書
ヲ出版シタル者又ハ之ヲ頒布シタル
者ハ三年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス
前項ノ罪ニ該ル文書圖書ニシテ發行
ノ責任者ノ氏名及住所ノ記載ヲ爲サズ
若ハ虛偽ノ記載ヲ爲シ又ハ出版法若ハ
新聞紙法ニ依リ納本ヲ爲サザルモノヲ
出版シタル者又ハ之ヲ頒布シタル者ハ
三年以下ノ懲役又ハ禁錮ニ處ス
第二條 前條第一項ノ事項ヲ掲載シタル
文書圖書ニシテ發行ノ責任者ノ氏名及
住所ノ記載ヲ爲サズ若ハ虛偽ノ記載ヲ
爲シ又ハ出版法若ハ新聞紙法ニ依リ納
本ヲ爲サザルモノヲ出版シタル者又ハ
之ヲ頒布シタル者ハ三年以下ノ懲役又
ハ禁錮ニ處ス
第三條 通信其ノ他何等ノ方法ヲ以テス
ルヲ問ハズ出版以外ノ方法ニ依リ第一
條第一項ノ目的ヲ以テ治安ヲ妨害スベ
キ流言浮説ヲ爲シタル者ハ三年以下ノ
懲役又ハ禁錮ニ處ス
第四條 前二
第一條乃至前條ノ未遂罪ハ之ヲ
罰ス但シ印刷者印本引渡前ニ自首シタ
ルトキハ其ノ刑ヲ免除ス
第五條 第一條又ハ第二條ニ該當スルモノ
ノ發行ノ責任者ノ氏名及住所ノ記
載ヲ爲サズ若ハ虛偽ノ記載ヲ爲シタル
モノト認ムル文書圖書又ハ出版法若ハ
新聞紙法ニ依リ納本ヲ爲サザル文書圖
畫ニ付テハ眞實ノ記載ヲ爲シ又ハ成規

ノ納本ヲ爲ス迄地方長官(東京府ニ在
リテハ警視總監)ニ於テ其ノ頒布ヲ差
止メ必要アリト認ムルトキハ其ノ印本
及刻版ヲ差押フルコトヲ得
前項ノ規定ニ依リ頒布ヲ差止メラレタ
ル文書圖書ヲ頒布シタル者ハ三百圓以
下ノ罰金ニ處ス
附則
本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス
附帶決議
一 本法ハ其ノ制定ノ趣旨ニ鑑ミ臨時立
法タルベキモノトス仍テ政府ハ最善ノ
努力ヲ拂ヒ現下ノ社會不安ヲ一掃シ速
ニ本法ヲ廢止スベシ
二 本法ヲ施行スルニ際シ政府ハ嚴ニ之
ガ運用ヲ慎ミ苟モ言論自由人權尊重ノ
趣旨ニ悖ルコトナキヲ期スベシ
〔熊谷直太君登壇〕

○熊谷直太君 只今議題ニナッテ居リマス
ル所ノ、不穩文書等取締法案ニ付テハ、委員
會ノ經過及ビ結果ヲ御報告申上ゲマス、本
案ハ本議場ニ現レタル所ノ光景ニ徴シマシ
テモ、非常ニ國民ヲ刺戟スル所ノ法案デア
リマシテ、最も重要ナル所ノ法案ノ一ツデ
アルノデアリマス、委員會ニ於キマシテハ
慎重審議、各委員ヨリ熱誠ナル御質問ガアッ
タノデアリマス、其御質問ノ要點ハ何デア
ルカト云フト、此法案ニシテ實行セラレマ
スルナラバ、國民ノ自由、言論ノ壓迫、其
他種々ナル所ノ障礙ト云フモノヲ、國民生
活ノ上ニ及ボスモノデナイカト云フ所ノ質

第一讀會ノ續
五四一

問ガ、本議場ニ現レタル質問ノソレノ如ク、繰返シノ種々ナル方面ヨリ質問ガアツタノデアリマス、只今時間ノ切迫ノ折柄デアリマスカラ、是ハ一々御紹介ハ申上ゲマセス、ドウゾ皆サシヘ速記ニ就テ十分ノ御調アランコトヲ希望シマス

質問終了ノ後ニ於キマシテ討論ニ入りマシタガ、民政黨ノ一宮君ヨリ修正動議ガアツタノデアリマス、此修正ハ御手許ニ配付シテ居ル所ノ通りデアリマスルカラ、是亦一々玆ニ説明ヲ申上ゲマセス、大體ノ要所ヲ申上ゲテ見マスルト、第一條ノ削除セラレマシタ所ノ部分ハ、最モ人權蹂躪ニ至大ナル關係ヲ有スル法文ニシテ、之ヲ内務當局、司法當局ニ於テ取締ル上ニ於テハ、其弊害百出スルノ虞ガアリマスルカラ、之ヲ削除スルニ決シタノデアリマス、殊ニ第三條ノ如キニ至ッテハ、流言蜚語ヲ取締ル所ノ規定デアリマシテ、若シ此法文ニ於テ存在スルナラバ、如何ナル事ドモモ、此事ニ依リテ檢舉セラレル所ノ結果ヲ生ズルノデアリマス、委員會ニ於ケル所ノ満場ノ諸君ハ、今日ノ當局ニ對シ、此法文ヲ以テ支配セラレルコトヲ好マナイノデアリマスルガ故ニ、之ヲ削除シタノデアリマス、先ヅ大體カラ申上ゲマスト其通りデアリマス更ニ一宮君ヨリ附帶決議ノ申出ガアリマス、其附帶決議ヲ此處デ朗讀致シマス、即チ其一ハ「本法ハ其ノ制定ノ趣旨ニ鑑ミ臨時立法タルベキモノトス仍テ政府ハ最善ノ努力ヲ拂ヒ現下ノ社會不安ヲ一掃シ速ニ本法ヲ廢止スベシ」是ガ一デアリマス、其二ハ「本法ヲ施行スルニ際シ政府ハ嚴ニ之ガ運用ヲ慎ミ苟モ言論自由人權尊重ノ趣旨ニ悖ルコトナキヲ期スベシ」斯ウ云フ二ツノ附帶決議デアリマス、此附帶決議ノ趣旨ハ、其文字自體ニ於テ示ス如ク、此法案ヲ何時マデモ實行セラレル時ハ、如何ナル結果ヲ惹起スルカ測ルベカラザルモノガアリマス、本來カラ言ヘバ、斯ノ如キ立法ハ成ベク避クルノガ本當デアリマスケレドモ、陸軍當局ノ御説明其他ノ事情ニ鑑ミマシテ、此附帶決議ヲ附シタノデアリマス、更ニ此法案ノ運用ニ關シマシテハ、嚴ニ運用ヲ政府ニ於テ慎マレ、苟モ言論ノ自由ニ關スルコト、人權尊重ノ趣旨ニ副フヤウニ、此法案ヲ取扱ハル、ヤウニ希望シタノデアリマス、修正案ニ反對セラレマシタノハ田万君、渡邊君、藏原君デアリマス賛成セラレマシタノハ宮澤君綾川君デアリマシテ、採決ニ及ンデ此一宮君ノ修正案及ビ附帶決議ハ、大多數ヲ以テ通過致シマシタノデアリマス、此段御報告ニ及ビマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 質疑ノ通告ガアリマス、之ヲ許可致シマス——田中養達君(田中養達君登壇)

○田中養達君 只今上程サレテ居リマスル不穩文書ノ案ニ付キマシテ、附帶條項ノ中ニ、言論ノ自由ト人權尊重ノ趣旨ニ悖ラスヤウニセヨト云フ、此附帶條項ノ附イテアル以上ハ、本案運用ノ上ニ、都合ニ依レバ言論ノ自由ヲ束縛シ、或ハ人權蹂躪ノヤウ

ナコトガアリヘセナイカト云フ疑ノ下ニ、此附帶條項ガ出タコトハ申ス迄モナイノデアリマスカラ、私ハ斯ウ云フ意味ニ於テ、具體的ニ一二ヲ申上ゲテ御答ヲ願ヒタイト存ジマス

此案ガ提案サレタ根本ノ原因ハ、先般ノ二二六事件デアアルコトハ申ス迄モナイノデアリマスルガ、此事件ニ付テ、民間、殊ニ私ハ在郷軍人其他ノ人等ノ氣持ヲ聽イテ見マスルト、異口同音ニ先般ノ事件ハ怪シカラス、皆斯ウ傳ヘテ居リマス、其怪シカラスト云フコトヲ平タク要約シテ見マスルト、大體アノ行動軍ニ對シテ奉勅命令ナルモノガ下ツタ、陛下ノ御命ガアルニモ拘ラズ、之ニ抗シタカラ怪シカラスト、斯ウ云フコトニナツテ居ルノデアリマス、併ナガラ其内容ヲ檢討シテ見マスルト、アノ事件當時戒嚴司令官ノ發シタル「兵ニ告グ」ト云フ、アノ有名ナル布告ハ、是ハ戒嚴司令官ニ賜ハタル命令デアツテ、兵ニ下サレタル命令デハナカッタ、玆ニ非常ナル手違ヒガアルノデアアルマイカト私ハ思フ、只今申スヤウニ、一般民衆ハ陛下ノ御命ガ兵ニ下ッテアルノニモ拘ラズ、之ニ抗シテ怪シカラ

第一步デナイカト私斯ウ憂ヘル、隨テアノ奉勅命令ナルモノハ、兵ニ下サツタノデハナカッタノダ、コ、ノ所ヲ明ニシタイ私斯ウ思ヒマスルガ、若シ此事ヲ文章ニ或ハ演說會ニ、殊ニ吾々ノ職務ノ上カラ之ヲ知ラシメントスル時ニ、ヤハリ本法ニ低觸スルヤウナコトガナイカドウカ、コ、ノ所ヲハッキリト私ハ御尋申上ゲタイ、特ニ只今申上ゲマスルヤウニ、言論ノ自由云々ト云フコトガ附帶條項ニアルノデアリマスカラ、是ハ議員諸君才互ニ聽テハ演說會ニ、文章ニ、必ズ此點ニ觸レルコトガ多々アルコトト私ハ存ジマス、隨テ特ニ此點ヲハッキリ御尋申上ゲテ置ク

ソレガケデナシニ、モウ一步進ンデ私ハ軍ガ何故此處ニ誤リノアルコトヲハッキリト民衆ニ知ラスヤウニシテ戴カヌカ、寧ロ軍自體ニコ、ノ所ヲハッキリナサル意思ハナイカ、是ハ如何ニ法ガ制定サレテアリマシテモ、運用其人ヲ得ヌ時ニハ、容易ナラザル結果ガ招來スルコトト存ズル次第デアリマスカラ、私ハ寧ロ此際軍當局ガ進ンデコ、ノ所ヲハッキリト民衆ニ知ラシメテ戴キタイ、少クトモ帝國ノ臣民デアリ、而モ軍人ガ陛下ノ御命ニ背イタ、斯様ナ氣持ヲ民衆ニ懷カシムルコトハ、皇軍ノ名譽ノ爲ニモ、帝國臣民ノ名譽ノ爲ニモ、ハッキリトシタイト、私ハ斯様ニ存ズル次第デアリマス(拍手)ドウカコ、ノ所ハ陸軍大臣御自體モ理窟ニコダハラズニ、此間ノ事情ヲ進ンデ明ニサレンコトヲ、寧ロ私ハ希望スル

第一步デナイカト私斯ウ憂ヘル、隨テアノ奉勅命令ナルモノハ、兵ニ下サツタノデハナカッタノダ、コ、ノ所ヲ明ニシタイ私斯ウ思ヒマスルガ、若シ此事ヲ文章ニ或ハ演說會ニ、殊ニ吾々ノ職務ノ上カラ之ヲ知ラシメントスル時ニ、ヤハリ本法ニ低觸スルヤウナコトガナイカドウカ、コ、ノ所ヲハッキリト私ハ御尋申上ゲタイ、特ニ只今申上ゲマスルヤウニ、言論ノ自由云々ト云フコトガ附帶條項ニアルノデアリマスカラ、是ハ議員諸君才互ニ聽テハ演說會ニ、文章ニ、必ズ此點ニ觸レルコトガ多々アルコトト私ハ存ジマス、隨テ特ニ此點ヲハッキリ御尋申上ゲテ置ク

次第デアリマス

今一ツハ之ニ關聯シタコトデアリマス
ガ、餘リニ肅軍ノ名ニ藉ッテ、アノ事件全體
ヲ如何ニモ怪シカラヌ事デアッタト葬去ル
嫌ヒガアリハセヌカ、私ハ之ヲ憂ヘマス、

申スマデモナクアノ事件ノ起ツタ由テ來ル
原因ハ幾多アリマス、ソレヲ私ハ今茲ニ申
上デヨウトハ思ヒマセヌガ、今日一般民衆
ハアノ叛軍ニ對シテハ、帝都デ大官ヲアチ
ラコナラト、如何ニモ兇暴ヲ敢テシタヤウニ
皆思ッテ居リマス、ケレドモ形ノ上ニ於テハ
如何ニモ兇暴其モノノヤウデアルガ、其心情
ハサウデハナカッタト私ハ思フ、アノ行動軍
ト稱スル人ガ山王臺ノ幸樂ニ屯シタ、數日
居ツタ、私ハ其間ノ行動ニ付テドウカト思ッ
テ、彼等ノ引揚ゲタ後出掛ケテ行ッテ其實情
ヲ聽キマシタ、其日擊シタ人等ニ就テ聽イ
テ見マスルト、大勢ノ行動軍ガ來タ、如何ニ
モ恐ロシイヤウニ思ウテ居ツタガ、サウデナ
カッタ、何時ノ間ニカ知ラスガ、大廣間ノ疊
ガ悉ク裏返サレテ居ツタ、アノ料亭ノ疊一枚
モ汚サヌヤウニシヨウト云フ此心情、私ハ
其心情ヲ聽イテ、語ル者モ聽ク者モ涙ナシ
ニ聽ケナシタ、疊一枚モ汚スマイト云フ此
氣持ハ、聽テハ公憤トナッテ總理大臣ヲ殺
シ、此心情ガ農村勞働者等ノ窮乏ヲ見タ時
ニ、身モ世モナシニ、名譽モ地位モ一切ヲ
投出シテ、彼等ヲ救ハントシタ氣持コソ、
軍ガ平素教養ニ心シテ居ラレル犠牲的ノ精
神デナイカト思ヒマス〔煽動スルナ〕〔叛亂
軍ノ辯護士カ〕ト呼ヒ其他發言スル者多シ〕

私ハ煽動スルノデハナイ、此氣持ヲモ、此
純情ヲモ怪シカラヌト言ウテ葬ムルコト
ハ……

〔「怪シカラヌ」ト呼ヒ其他發言スル者
多シ〕

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○田中義達君(續) ヤッタコトハ怪シカラ
ヌ、ヤツタ行爲ハ赦セナイ、但シ彼等ノ心情
ハ斯クノ如ク、斯様デアッタ、之ヲ知ラスコトガ
何ガ惡イ

〔「叛軍ノ行動ヲ稱讃シテハイケナイ」
議長注意ヲ與ヘナサイ」默レ」ト呼ヒ
其他發言スル者多シ〕

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○田中義達君(續) 而モ彼等ガ總理大臣ヲ
殺シテ、取ッテ代ッテ自ラ天下ヲ奪フノデハ
ナシ、一點ノ私心ガナカッタ、私ハ此行動ハ
赦セス、但シ此心情ハ斯ウデアッタ、私ガ陸
軍大臣ニ御尋致シタイコトハ、如何ニ肅軍
ヲ叫バレマシテモ、軍民離間ガアッテハ肅軍
出來ヌ、隨テ私ハ精神ハ斯ウダ、ダガ、行動
ハ怪シカラヌカラ、國法ノ命ズル所ニ依ッテ
處斷シタ、而シテ由テ來タル原因ハ是デアッ
タト、此全貌ヲ國民ニ明ニスルコトガ、聽
テハ軍ニ對スル民衆ノ信賴ヲ深クシ、軍民
一致ノ由テ來ル所以デナイカト斯ウ信ズル
〔「ノー」〔拍手〕何ガ是ガ惡イノダラウ何
故之ヲ知ラシメルコトガ惡イノダラウ、私
ハ今日徒ニ是等ヲ肅軍ノ名ニ依ッテノミ、悉
ク葬去ラントスル所ニ疑心ヲ生ジ、暗鬼ガ
アル、ソコニ怪文書ガ出テ來ルノデハナイ

○國務大臣(伯爵寺內壽一君) 事件ニ關ス
ルコトハ度々此處デ述ベマシタル通り、既
ニ私ガ今日マデ述ベマシタル以上ニ述ブル
コトハ、尙ホ裁判ノ繫屬中デアリマスルカラ、
御答ハ出來マセヌ〔拍手〕何レ裁判ノ結果ガ
明ニスルコト、信ジマス、統帥命令ノ作用
ニ付テハ、私ガ此處デ御答辯ノ限リデゴザ
イマセヌ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君 政府並ニ委員長ニ對シテ御
尋ヲ申上ゲマス、第一本法案ハ所謂怪文書
取締法案デアルト言ハレテ居リマス、然ラ

カト私ハ思フ、ソレ故ニ斯ノ如キ法律ヲ拵
ヘナケレバナラスヤウニナツタノデハナイ
カト、私ハ斯様ニ思ヒマス、私ハ是等ノ點
ニ付テモ聽テハ吾々議員ノ職責トシテ、言
論ニ、或ハ文書等ニ、是等ノ内容ニ付テモ、
相當何等カノ方法ヲ講ジナケレバナラスト
思ッテ居ル、其際ニヤハリ本法ニ抵觸スルカ
否カ、私ハ此點ヲハッキリト陸軍大臣ニ御尋
申上ゲテ置キタイ

今一ツハ軍紀軍律ヲ紊スト云フ、其軍紀
軍律ノ定義ニ付テ、此定義ガハッキリセヌ以
上ハ、本案ノ贊否ヲ決スルコトガ出來ヌト
私ハ斯ウ思フ、隨テ軍紀軍律ニ付テノ定義
モ、併セテ御答ガ願ヒタイト斯様ニ存ズル
次第デアリマス、以上ノ三點ニ付テ御尋ス
ル次第デアリマス〔拍手〕

〔國務大臣(伯爵寺內壽一君) 登壇〕

○國務大臣(伯爵寺內壽一君) 事件ニ關ス
ルコトハ度々此處デ述ベマシタル通り、既
ニ私ガ今日マデ述ベマシタル以上ニ述ブル
コトハ、尙ホ裁判ノ繫屬中デアリマスルカラ、
御答ハ出來マセヌ〔拍手〕何レ裁判ノ結果ガ
明ニスルコト、信ジマス、統帥命令ノ作用
ニ付テハ、私ガ此處デ御答辯ノ限リデゴザ
イマセヌ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君 政府並ニ委員長ニ對シテ御
尋ヲ申上ゲマス、第一本法案ハ所謂怪文書
取締法案デアルト言ハレテ居リマス、然ラ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

バ如何ナル種類ノ、又如何ナル内容ノ不穩
文書ガ横行シツ、アリヤ、又其文書ハ如何
ナル方面ノ人物、如何ナル素質ノ人物ガ、
如何ナル目的ノ爲ニ發シツ、アルカニ付キ、
政府ト委員會トノ間ニ於テ如何ナル質問應
答ガ重ネラレタノデアアルカ〔速記録ヲ見
ロ〕〔速記録々々々〕默ッテ聽ケ〔其他發言ス
ル者アリ〕委員會トシテ如何ナル認識ヲ得
ラレシヤ否ヤ、其審議ノ經過ニ付テ承リタ
イト思フノデアリマス

〔「速記録ヲ見ロ」〔餘計ナコトヲ言フ
ナ〕議長注意シロ〕ト呼ヒ其他發言ス
ル者多シ〕

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

〔「ソナコトヲ言ッテ恥シイト思ハナ
イカ」默レ〕議長何故注意セヌカ〕ト
呼ヒ其他發言スル者多シ〕

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 速記録ノ結果ヲ十分讀
ミ得ルダケノ餘裕ヲ與ヘズシテ、此本會議
ニ於テ十分ナル審議ヲ爲セヨト命ゼラレル
コトハ、吾々ノ不能トスル所デアリマス
〔速記録ガアルデヤナイカ〕ト呼フ者アリ〕
諸君ハ速記録ニ在リト言ハル、ト雖モ、本
日ノ速記録ガ諸君ノ手許ニ届イテ居ルカ、
届イテ居ルマイ〔拍手〕若シ委員會ニ於テ其
點ガ究明セラレテ居ラヌト致シマスレバ、
此際政府ヨリ其點ヲ明ニシテ戴キタイと思
フノデアル、諸君、委員會ニ於テヤツタナラバ、
本會議ニ於テ敢テ繰返ス必要ナシトスル
ナラバ、委員會ヲ以テ一切ヲ終了スレバ宜

イノデアル(拍手)更ニ本會議ヲ開ク所以ノモノハ、茲ニ本會議トシテ更ニ其點ヲ明ニスベキ必要アデ、而モ本員ニ對シテ其質問ヲ許シテ居ルデハナイカ(拍手)

〔何ヲ言ッテ居ル〕「默ッテ聽ケ」其他發言スル者多シ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○佐竹晴記君(續) 第二ニ、本法案ハ主トシテ肅軍ノ必要已ムヲ得ズシテ、提案サレタト承ルノデゴザイマスガ、若シ本法案ガ通過致シマシタ時ニ、果シテ其目的ヲ達シ得ラレルデゴザイマセウカ、凡ソ其原因ヲ究メズシテ其末ヲ斷ゼントスルノハ誤リデアリマス、子供ガ乳ヲ欲シテ泣イテ居ル時ニ、乳ヲ與ヘズシテ之ヲ叩イテ見テモ、子供ハ斷ジテ泣キ止ムモノデアリマスマイ(拍手)政府ハ其禁壓ニ依リテ果シテ其根源ヲ免除シ、眞ニ肅軍ノ目的ヲ達シ、社會人心ノ安定ヲ期シ得ラレルモノト思フノデゴザイマセウカ、此點政府ニ承リタイ

第三ニ禁壓ノ結果ハ、却テ陰謀潛行シ、不安ヲ助長スルノ虞ナキヤ、歴史ノ教フル所ニ依レバ、專制彈壓政治ノ下ニ於テハ、必ズ暗殺橫行ノ世相ヲ現スト聞カサル、ノデアリマス、彈壓ノ結果ハ却テ陰謀ヲ逞シウシ、地下ニ潛行シテ恐ルベキ畫策ヲ爲スニ至ラシムル結果トナリハシナイカト云フコトヲ、憂ヘザルヲ得ナイノデアリマス(拍手)人ノ意ノ儘ニ動イテ居ル此「コップ」ノ水デモ、若シ外部ニ流出スルコトヲ防イデ之ヲ壓縮センカ、遂ニ「コップ」ト共ニ破裂シ

テ四散スルノデアリマセウ、寧ロ彼等ヲシテ怪文書ヲ發セシメルヤウニ至ラシメマシタ所ノ、不平不滿ノ惡氣流ヲ、怪文書ヲ發スルコトニ依リテ自ラ消散セシメ、安全辯ノ效用ヲ爲サシムルコトガ、却テ安全ノ策デハアルマイカト思フノデアリマスガ、政府ノ御所見如何(拍手)

第四、此法律ガ假ニ修正案通り通過シタト致シマシテモ、尙ホ吾々ガ通常合法ノ行爲ト致シマシテ、何等疑念ヲ持タザル日常ノ行爲ニ付テマデ、處罰セラレルノ結果トナリハシナイカト云フコトヲ、虞レザルヲ得ナイノデアル(拍手)本日東京朝日新聞ノ報ズル所ニ依レバ、政府ハ議會トシテモ餘リニ裏ノ裏ノミヲ強ヒテ考ヘズ、モウ少シ法文ノ文字ヲ素直ニ解釋シテ、大局の見地カラ兩案ノ成立ニ協力スルヤウ、希望スルトノ意向ヲ表明セラレテ居ルヤウデアリマスガ、併シ一度矢ガ弓ヲ離レタ以上、最早矢ハ弓ノ支配スル所デハナイノデアリマス(拍手)法律ガ法律トシテ施行セラレマシタ以上、最早立法者ノ意思ニ拘ラズ、警察官憲ハ其官憲ノ自由ナル解釋ニ依ッテ取締ルデアリマセウ、裁判官ハ自由ナル解釋ニ依ッテ判決ヲ下スデアリマセウ、私共ガ甚ダ苦イ經驗ヲ嘗メテ居ル、例ヘバ暴力行爲等取締ニ關スル法律ガ制定セラ、ニ至リマシタ際、政府當局ハ此法律ハ勞働爭議ヲ取締ルモノデナイト、安心ヲ御與ヘ戴キマシタガ、併シ施行ノ結果ハ如何デゴザイマセウ(拍手)然ルニ此法律ヲ適用致シマシテ、勞働者ヲ

彈壓シ、ヒドイ例ニナルト、何々勞働組合何某ト云フガ如キ名刺ヲ出シマシタダケデ、組合ノ威力ヲ示スモノナリトシテ、之ヲ監獄ノ中ニ抛リ込ンダ例スラモアルノデアリマス(拍手)斯ノ如ク政府ノ議會ニ於ケル答辯ハ、其場限りニ終ルノデハナイカトノ疑念ヲ吾々ヲシテ懷カシメザルヲ得ナイ(拍手)今ヤ此法案審議セラ、ニ際シマシテ、此不安ハ濃厚ニシテ、審議ノ進行ニ支障ヲ來シテ居リマスルコトモ、爭ヒ得ナイ事實デアリマス、サレバ政府ハ此際此疑念ヲ一掃セシメ、將來ニ對シテ何等不安ナカラシムルコトニ付テ、責任アル言明ヲ爲シ得ルノデアリヤ否ヤ、此點ヲハッキリ御答辯ヲ煩ハシタイト思フノデアリマス

第五、最後ニ此際承ッテ置キタイノデア、吾々ハ此法案ノ如キ肅軍ニ關スル重大案件ニ付テハ、眞劍ナル態度ヲ以テ、是ハ是トシ、非ハ非トシ、贊成スベキモノハ贊成、又反對スベキモノハ其理由ヲ訴ヘマシテ、眞劍ナル態度ヲ以テ臨マンケレバナラスト思ウテ居ル、此事ガ即チ聖旨ニ副ヒ奉ル所以デアルト、私共ハ信ジテ居ルノデアリマス(拍手)然ルニ過般廣田首相ハ、小會派ノ反對ハ認識不足ダト言ハレ、吾々全會一致ノ同意ヲ要望セラ、ノ氣持ヲ表示サレタノデアリマス、更ニ政友會ノ牧野良三氏ハ、政府ノ施政ヲ非難攻撃シタル後、實ハ反對ダガ、聖旨ニ副ヒ奉ルトノ名ノ下ニ贊成セラ、ガ如キハ、實ニ不謹慎極マル言動ナリト言ハナケレバナラスモノデア

ル(拍手)又廣田首相ノ言辭モ正ニ妥當ヲ缺クモノデハナイカト思フ、吾々ハ率直ニ反對スベキモノハ反對シ、贊成スベキモノハ贊成シ、眞劍ニ吾々ノ眞意ヲ表示致シマシテ、討論ヲ重ネルコトガ、是レ眞ニ聖旨ニ副ヒ奉ル所以ナリト考ヘテ居ルノデアアルガ、政府當局ノ御所見ハ如何デゴザイマセウ、此點承ッテ置キタイノデアリマス(拍手)

〔國務大臣潮惠之輔君登壇〕

○國務大臣(潮惠之輔君) 只今ノ御質問、即チ怪文書ハドウ云フ種類ノモノガ横行シテ居ルノカ、ドウ云フ方面カラ出ルノカト云フヤウナ點デアリマシタガ、ソレハ委員會等ニ於キマシテ、各方面カラノ御質問ニ對シテ、大體御答ガシテゴザイマスルシ、強ヒテ仰シヤレバ、此法案デ取締ラウト云フ惡性ノ目的ノ怪文書ガ横行シテ居ルト、申上ゲルヨリ外ナイノデアリマス、ソレカラ尙ホ此法案ヲ以テ、怪文書橫行ト云フ事實ヲ根絶出來ルカト云フ御尋デアリマスルガソレハ決シテ左様ニハ思ハナイ、斯様ナ法案ヲ以テ取締リマスルコトハ、怪文書ヲ止メマスル一ツノ方法デアリマシテ、ソレヲ根絶スル途ハ、各方面カラ各種ノ手段ニ依ッテ進ンデ行クヨリ外ニハナイト思ヒマス、ソレガ根本デアリマス、是ハ一ツノ已ムヲ得ザル手段デアリマス、尙ホ此法ヲ運用スル時ニ付テノ御懸念ガゴザイマシタガ、政府ト致シマシテハ十二分ニ其運用ニ注意ヲ致シテ、萬誤リナキコトヲ期シマス、國民ノ間ニ不安ヲ懷カシメナイヤウニ、十全ノ努

カヲ拂フ積リデアリマス(拍手)

○佐竹晴記君 簡單デゴザイマスカラ、自席ヨリ許可ヲ願ヒマス

○議長(富田幸次郎君) 許可致シマス

○佐竹晴記君 第一點ノ、如何ナル種類ノ不穩文書ガ横行シテ居ルカ、如何ナル方面カラ出テ居ルカト云フ點ニ付テハ、苟モ立憲政治ノ本義ニ立ッデ、公開ノ席上ニ於テ之ヲ御答辯戴クト云フコトガ、是ハ本當ノ政治デアルト私共思フ、願ハクハ委員會ニ於テ之ヲ發表シタト否トヲ問ハズ、此國民大衆ノ前ニ於テ、此席ニ於テハッキリセラレンコトヲ政府當局ニ要望致シマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 政府ニハ答辯ガアリマセヌ

〔答辯ヲ要求致シマス〕答辯セイト

呼フ者アリ

○議長(富田幸次郎君) 高岡大輔君

〔高岡大輔君登壇〕

○高岡大輔君 簡單ニ質問ヲ致シマス、第一條ニ軍秩ヲ紊亂シ、財界ヲ攪亂シ其ノ他人心云々トアリマスガ、寧ロ此方ガ其含マル、意味ガ擴充サレタヤウニ考ヘマス、ソレハ皆テ措キマシテ「發行ノ責任者ノ氏名及住所ノ記載ヲ爲サズ」トアリマス、政府ハ近時屢々署名モセズ、内務省ニ納本モシナイ「パンフレット」ヲ盛ニ撒キ散ラカシテ、自己擁護ノ、而モ其内閣ニ反對スル者ヲ甚シク誹謗シタル文書ヲ出シテ居リマス、此政府ノ行動ニ對シテ政府自身ガ如何ニシテ取締ルカ、政府自ラガ取締ツテ初メテ茲ニ至ナ

ナケレバナラナイト、斯様ニ考ヘルノデアリマス(拍手)中ニハ新聞班ヲ作ッテ盛ニ此文書ヲ書イテ居ル省スラアル、更ニ今日マデノ斯ウシタ社會情勢ヲ作ッテ來マス間ニハ、無記名ノ投書ガ今日ヲ至ラシメテ居ル點ガ多分ニアリマス、其筋デハ斯ウシタ投書ヲ眞ナリト輕々ニモ之ヲ信ジテ、總テヲ處斷シヨウトスルノデアアルカ、私ハ同志デア

ル石坂君ガ過日ノ本會議ヲ質問サレタ如ク、寧ロ斯ウシタ法律ヲ作ル以前ニ、捜査方法ヲ合法的ニシテ、或ハ官憲ノ家宅捜査、信書、電報ノ閱覽等ヲ容易ナラシメテ、斯ウシタ不穩文書ガ出テ來ナイ前ニ、即チ其根源ヲ斷チ切ル所ニ私ハ重要性ガアルモノト、斯様ニ考ヘルノデアリマス(拍手)政府ハ徒ニ斯ウシテ今日ノ社會情勢ノ知ラズシテ、明治御維新當時ノ爲政者ノ如キ惡名ヲ帶ビルコトナクシテ、明則ナル政治ヲヤルコトガ、即チ首相ガ其施政方針ニ言ハレタ如キ庶政一新デアルト私ハ考ヘル(拍手)私ハ現在ノ此論議サレテ居リマスル不穩文書等ノ取締法ハ、明則デアリ、庶政一新デア

ル廣田内閣ノ逆行ナリト考ヘルノデアリマス(拍手)是等ノ諸點ニ付キマシテ政府當局ノ御返答ヲ承リタイト存ジマス

〔國務大臣潮惠之輔君登壇〕

○國務大臣(潮惠之輔君) 政治ヲ明則ニシナケレバナラヌト云フ御説デゴザイマスカ、洵ニ御同感デゴザイマス、政治ト云ハズ、有ユル國民生活、總テ明則デナクテハナラヌト思ヒマス、仍テ斯ノ如キ法律モ、

此明則ヲ得ンガ爲ニ目今ノ情勢上眞ニ已ムヲ得ナイ手段トシテ御協賛ヲ願フ次第デアリマシテ、目的トスル所、趣意トスル所ハ全然御意見ト同様デゴザイマス(拍手)

○高岡大輔君 簡單デアリマスカラ、自席カラ御許ヲ願ヒマス

○議長(富田幸次郎君) 許可致シマス

○高岡大輔君 私が最初ニ御尋致シマシタ政府自身ガ出シテ居ル所「パンフレット」スウシタモノニ對シテ政府自ラ反省スル所ナカリセバ、此法案ハ空ナリト私ハ信ジマス(拍手)此點御返事ヲ承リタイト思ヒマス

〔國務大臣潮惠之輔君登壇〕

○國務大臣(潮惠之輔君) 政府關係ノ「パンフレット」ニ付キマシテモ、今後十分ナ注意ヲシテ參リタイト思ヒマス、今日マデ斯ル事實ハ餘リ承知致シテ居リマセヌ

○議長(富田幸次郎君) 高岡君モウ宜シウゴザイマスカ

○高岡大輔君 宜シウゴザイマス

○議長(富田幸次郎君) 是ニテ質疑ハ終局致シマシタ、本案ノ委員長報告ハ修正デアリマスカラ、討論ハ便宜上第二讀會ニ於テ爲スコトト致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤヲ御許リ致シマス、本案ノ第二讀會ヲ開クニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ求メマス

〔賛成者起立〕

○議長(富田幸次郎君) 起立大多數、仍テ本案ノ第二讀會ヲ開クニ決シマシタ

○松永東君 直チニ本案ノ第二讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス

○議長(富田幸次郎君) 松永君ノ動議ニ御異議アリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ直チニ本案ノ第二讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

不穩文書等取締法案 第二讀會

○議長(富田幸次郎君) 是ヨリ討論ニ入リマス——渡邊泰邦君

〔渡邊泰邦君登壇〕

○渡邊泰邦君 私ハ委員長報告ノ原案ニ反對デアリマス(拍手)其趣旨ヲ以テ討論ヲ致シマス、元來不穩文書等ノ横行ノ原因ハ、言論ノ不自由モ其原因ノ一ツデハアリマスカ、モット重大ナル原因ハ、國民大衆ノ生活ノ不自由ニアルト云フコトヲ知ラナケレバナ

ラヌ(拍手)若シ不穩文書等ニ依ッテノ軍秩ガ紊亂セラレ、人心ガ惑亂セラレル虞アリトスルナラバ、ソレハ現在ノ日本ノ社會制度、竝ニ經濟組織ノ何處カニ缺陷ガアル現レデアルト信ズルノデアリマス(拍手)日本ノ社會ハ御承知ノ通り、特殊ノ有機體カラ成立ッテ居ルノデアリマシテ、全體ト分子ハ不可分ノモノデアリマス、ソレデアリマスカラ、分子ハ全體ニ依存シ、即チ全體ヲ離レテハ各分子ハ生存シ得ナイノデアリマス、日本ノ軍部ト雖モ其例ニ洩レルコトハ出來ナイ、即チ軍部ハ日本全體ノ一部デアルト思フ、國家全體ノ社會制度ニ地ミガ生ジ、其經濟組織ガ全體ノ生存ニ適應シナクナッデ來レバ、サウナレバ軍部ト雖モ其影響ヲ受ケル

コトハ極メテ當然デアリマス(拍手)不穩文書等ニ依ッテ人心ガ惑亂サレ、軍秩ガ紊亂サレル虞アリトスレバ、ソレハ若キ人々ノ事物ニ對スル判斷力ノ相違ヲ意味スルモノデアリマシテ、其判斷力ノ相違ハ今日時代ノ生シダ認識ノ相違デアルコトヲ知ラナケレバナラスノデアアル(拍手)軍人ト雖モ社會ノ一員デアリ、殊ニ農漁山村、中小商工業者、勞働者ノ子弟ヲ預ッテ、直接監督スル任ニ當ル人々ハ、萬般ノ社會情勢ヲ其兵ヲ通ジテ知悉スルニ至ルハ當然デアリマシテ、其兵ノ家庭ニ於ケル貧困ノ慘狀ニ一掬ノ涙ヲ流スコトハ、直接兵ノ指揮ニ當リマスル若キ將校トシテハ、極メテ自然ノ狀況ニアルト思フノデアリマス(拍手)日本ノ軍隊ハ將校ト兵ノ緊密ナル、オ互ニ相愛スル、斯ノ如キ家族制度ノ醇風美俗ニ依ッテ今日マデ育成シテ來ラレタノデアリマス、今日ノ日本ノ斯ノ如キ發展ニ非常ニ軍ハ力ヲ爲シ、日本ノ今日ノ隆盛ハ國民ニ影響スル所頗ル多ク、其一張一弛ハ全日本ノ消長ニ致命的ノ影響ヲ與ヘタノデアリマス、而シテ日本ノ國軍ガ今日ノ隆盛ヲ來シタル所以ハ色々アルデアリマセウガ、其重大ナル原因ハ家族制度ト云フモノニ依ッテ育成シテ來ラレタト思フノデアリマス、即チ其兵隊ヲ愛シ、部下ヲ愛スル所ノ將校ハ、其家庭ノ慘話ヲ等閑ニ聞キ流スコトガ出來ナイ、此心境ガ一兵ト雖モ國難ニ安ンジテ殉ズル、所謂一身ヲ挺身スル沈勇ヲ涵養シテ來タコトハ爭ハレナイ事實デアリマス(拍手)

當今日本ノ國民ハ道德、理智ノ優劣ヨリモ、又國家ニ對スル功績ノ如何ヨリモ、平素ニ於ケル勤勞ノ多少ヨリモ、各自ノ所有シテ居リマスル財産ノ有無ニ依ッテ、其人個人ノ幸不幸ガ決定セラレテ居ルノハ皆サンノ御承知ノ通りデアアル(拍手)即チ富ハ無制限ニ國法ノ下ニ公認セラレテ居ル、幾ラ金ヲ儲ケテモ是デイクナイト云フコトハナイ、ドンナニ澤山ノ財産ヲ積ンデモ、無制限ニ國法ハ之ヲ許シテ居リマス、然ルニ大多數ノ國民ノ中ニ非常ニ貧困ニ泣ク人ガアッテモ、ソレヲ助ケナイデ、路傍ニ棄テ、モ、ソレハ國法ニハ問ハレナイ、サウ云フコトガ敢テ怪シマレズニ行ハレテ居ルト云フコトガ、今日ノ國民道德ヲ荒廢セシムル一番ノ原因デアルト吾々ハ數クノデアアル(拍手)然ルガ故ニ若イ人々ハ、斯ノ如キ制度ノ下ニ於テ前途ニ希望ヲ失ヒ、頹廢ノ一路ヲ辿ルコトハ洵ニ見易キ道理デアアル、偶、純眞ナル青年ガ不穩文書等ニ依ッテ刺戟セラレ、其行動ニ多少矯激ナ點ガ出ルトスレバ、其本當ノ原因ハ不穩文書ニ依ルニアラスシテ、現在ノ社會制度ノ缺陷其モノニアルコトヲ忘レテハナラナイと思フ(拍手)廣田内閣ハ庶政一新ヲ高調シ、國民生活ノ安定ヲ約束シテ居リマス、内閣ノ施設ガ國民生活ノ安定ニ向ッテ活潑ニ運行サレルナラバ、不穩文書ハ自然ニ跡ヲ絶ツノデアアル(拍手)

僚、政黨ノ三派鼎立デアリ、混合デアアル、而シテ其指導權ヲ握ルモノハ依然トシテ軍部デアアル、軍部ガ内閣ニ對シテ斯ウ云フ施設ヲ早クヤレ、國民生活ヲ一日モ早く安定セシメロト云フコトヲ、其大キナル發言權ヲ以テ内閣ヲ動カシ、内閣ガ國民生活ノ安定ヲ具體的ニスル案ヲ聲明シテ、著々其實行ニ移ッタナラバ、不穩文書等ハ法ヲ以テ取締ルヨリモ、其效果頗ル顯著ナルモノヲ覺ユルノデアアル(拍手)即チ不穩文書等ガ横行セントスル本當ノ原因ハ、國民生活ノ不安定ニアルノデアリマシテ、其根幹ニ斧鉞ヲ加ヘ、其原因ヲ斷ツニアラザレバ、百ノ取締法ヲ出シテモ其效果ハ期待出來ナイト云フコトヲ信ズルモノデアリマス、今日ノ國民生活ノ不安定ハ、政府ガ説明スルヤウニ自由主義ヲ基調トシ、漸進的ニ此不安定ヲ取除クト云フウヤナ、漸進的ノ方法デハドウニモナラナイ程ニ既ニ行詰ッテ居ルコトヲ知ラナケレバナラナイ(拍手)政府ハ其行詰リヲ打開シ、抜本塞源の施設ヲ敢行シテ、サウシテ國民生活ガ是デハ良クナイ、政府ガ斯ウ云フ聲明ヲシタカラハ是ハ安心ダ、何トカ助ケテ呉レルダラウト云フ、其安心ヲ與ヘテ然ル後ニ斯ノ如キ法律ヲ出スベキモノデアリマシテ、今日直チニ此法案ニ賛成シロト云フコトニハ、吾々ハ絶對ニ反對デアルコトヲ表明シテ、是デ討論ヲ終リマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 勝田永吉君 (勝田永吉君登壇)

○勝田永吉君 私ハ委員長ノ報告ニ賛成ヲ致シマシテ、只今渡邊君ノ御述ニナリマシタ御意見ニ遺憾ナガラ反對スル者デアリマス、怪文書横行ガ社會ヲ暗黒ニ致シマシテ、國家ガソレガ爲ニ度々不測ナル災ヲ蒙ッテ居リマスルコトハ、私ガ此處デ申上ゲルマデモナク、皆様篤御諒承ノ點デアリマス、吾々ハ此事實ニ即シマシテ、サウシテ此法案ノ價值ヲ判斷シナケレバナラナイ、只今渡邊君ノ御説ヲ傾聽致シタノデゴザイマスルガ、御説ト致シマシテ私ハ間違ッテハ居ラスト思ヒマス(間違ッテ居ラスクレバ降参セイ)ト呼フ者アリ)併ナガラ畢竟スルニ渡邊君ノ御説ハ、不穩文書發生ノ一ツノ原因ヲ御述ニナッタダケデアッテ、未ダ之ヲ以テ不穩文書撲滅ノ手段ニ付キマシテハ何等論及ラシテ居ラレナイ(拍手)譬ヘテ申シマスレバ食フノニ困ル者ガ、困ッテ泥棒ヲシタ、其場合ニ此泥棒ハ食フノニ困ッテ泥棒ヲシタノデアアルカラ、國家ハ斯ウ云フ人間ニ對シテ飯ヲ與ヘナケレバナラナイ、斯ウ云フ御議論デアリマシテ、是ダケデハ泥棒ハ絶エマセヌ(拍手)吾々ハサウ云フヤウナ施設ヲスルト同時ニ、更ニ飢餓ヲ可哀相デハアルガ、泥棒ヲシタ者ニ對シテハ刑罰ヲ以テ臨マナケレバナラナイ、斯ウ云フノガ現在ノ狀態デゴザイマシテ、吾々ハ一面ニ於テ抜本塞源の方策ヲ講ジテ、不穩文書ガ出ナイヤウナ社會ヲ作ラナケレバナラスト同時ニ、又一面ニ於テ刑罰ヲ以テ不穩文書ニ對シテ相當ノ束縛ヲ與ヘナケレバナラナイ

(拍手)是ガ現實ノ國家社會ニ於キマスル所ノ當然ノ手段デアアル、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノデアリマス、露骨ニ申上ゲマスレバ、拔本塞源ノ方策ハ色々ゴザイマス、私モ委員會デ相當内務大臣ニ御注意モ申上ゲ、御註文モ致シタノデアリマスガ、何ト致シマシテモ拔本塞源ノ方策ニハ時間ヲ要スル、併ナガラ諸君、今日ノ不穩文書橫行ニ對シマシテ、サウ云フヤウナ時間ノ餘裕ヲ與ヘルコトガ出來マスカ(ヒヤ／＼)私ハ出來ナイト思フ、是ガ本案ヲ吾々ガ修正致シマシテ、贊成スル根本ノ理由デアアルノデアリマス

唯私等ガ政府原案ヲ最初ニ手ニ致シマシタ時ニ、直チニ感シマシタノハ、此儘デハ困ル、是ハ行過ギデアアル、如何ニ必要デアルト言ッテ出サレテモ、吾々ガ之ヲ熟讀スル時ニ不必要ナル部分ニマデ、其手ヲ伸バシテ居ラレル、斯ウ云フ所カラ吾々ハ修正案ヲ作りマシテ、出シテ居ルノデアリマス、一言ニシテ申上ゲマスレバ、原案ハ玉石混淆、吾々ハ其惡イ所ヲ取りマシテ、必要ナル部分ヲ除キマシタガ即チ修正案デアアル、所謂立憲政治ハ言論政治デゴザイマス、ソレト同時ニ言論政治ハ又明朗政治デナケレバナライ、言論ノ自由ト云フコトハ吾々ハ當然尊重シナケレバナラス、全力ヲ擧ゲテ之ヲ確保シナケレバナリマセスガ、是ト同時ニ責任ヲ逃避スル暗イ言論、是等ニ對シマシテハ吾々ハ之ヲ徹底的ニ保護スル必要ハナイト思フ、又反面カ

ラ申シマスレバ、無責任ナル言論ハ、吾々ニ對シマシテ保護ヲ要求スル權利ハ斷ジテナイ(拍手)斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、此趣旨ニ於キマシテ吾々ハ本法案ノ政府原案カラ、第一條第一項ヲ削リ、片言隻語ヲ捉ヘテ刑罰ヲ以テ直チニ吾々ニ臨マントスルガ如キ、アノ恐ロシイ第三條ヲ削除致シマシテ、修正案ノ骨子トシタモノデアリマス、私ガ是ダケ申シマスレバ吾々ノ趣旨ガ那邊ニ在ッタカト云フコトハ、十分ニ御諒承下サルコトト存ジマス

〔苦衷ハ察シマスヨ〕其他發言スル者アリ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ願ヒマス

○勝田永吉君(續) 終リニ臨ミマシテ、一言政府ニ吾々ノ希望ノ存スル所ヲ、此議場ニ於キマシテ明白ニ申上ゲタイト考ヘマス(ソレハ言ッテモ駄目ダヨ)ト呼フ者アリ先ニ報告ノアリマシタ希望決議、是ハ是非共全力ヲ盡シテ御實行ニナラナケレバナリマセス、吾々ハソレヲ前提トシテ本法案ヲ修正可決シタモノデゴザイマス、政府ガ徒ニ吾々ガ可決致シタコトニ依リマシテ、手ヲ拱イテ國民ニ臨ムト云フヤウナコトガゴザイマスレバ、ソレコソ國民ノ期待ニ背クコト大ナルモノデアルト言ハナケレバナラスノデアリマス(拍手)民政黨モ責任ガアリハセヌカト呼フ者アリ

次ニ私ガ申上ゲタイコトハ此法案ノ運用デゴザイマス、先程田中君ハ吾々ノ希望決議ノ第二ニ關シマシテ、サウ云フヤウナ希

望決議ヲ附ケナケレバナライノハ、何ト言ッテモ法律ガ惡イノデハナイカ(其通り)ト呼フ者アリ)法律ニ危險性ガアルノデハナイカト云フヤウナコトデゴザイマシタガ、私ハ之ニ一言觸レテ御答申上ゲル

〔法律ガ惡イノダ〕其他發言スル者アリ

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○勝田永吉君(續) 法律ニ危險性ガアルノデハナイ、法律ノ危險性ハ吾々ノ手ニ依リテ削除シタノデアリマス、殘ッテ居リマスノハ運用ノ危險性デアアル(拍手)此運用ノ危險性ヲ私ハ田中君ガ御述べニナツタモノデアルト思フ、又私ハ運用ノ危險性ニ付キマシテハ、此處デ内務大臣竝ニ司法大臣ニ對シマシテ強ク御願スル、昨年ノ選舉、本年ノ選舉ノヤウナ法律ノ運用ヲ爲サイマスレバ、此法律ハ或ハ非難ノ如クニナルカモ知レマセス、此法律ガ褒メラル、モ、謗ラル、モ一ニ内務司法行政ノ衝ニ當ラル、所ノ人ニ在ルト、私ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ドウカ此點ニ付キマシテ當局ハ十二分ノ考慮ト、慎重ナル行動ニ出デラレンコトヲ切望スルノデアリマス、私ハ分リ過ギル程明白ナ吾々ノ修正案デアリマスカラ、極ク簡單ニ其趣旨ノ存スル所ヲ申述ベマシテ諸君ノ御賛成ヲ願ヒマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 田万清臣君

(田万清臣君登壇)

○田万清臣君 私ハ遺憾ナガラ(遺憾デヤナイ)ト呼フ者アリ)委員長報告ノ修正案ニ

對シテ、絶對反對ノ意思ヲ表示スル者デゴザイマス(拍手)原案賛成カト呼フ者アリ)過日ノ質問ニ於キマシテ、七ツノ理由ヲ付ケマシテ反對ノ趣旨ヲ示シマシタカラ、本日ハ再ビ之ヲ繰返スコトラ止メマシテ、其七ツノ反對ノ趣旨ヲ茲ニ援用シタイト考ヘル者デゴザイマス(簡單ニ願ヒマス)ト呼フ者アリ)極ク簡單ニ之ニ對シテ補充シタイ點ヲ申上ゲテ見タイと思フ、最前同志佐竹晴記君ノ質問、即チ怪文書トハドンナモノカ、怪文書ハドウ云フ方面ニ澤山出タカト云フ質問ニ對シテ、内務大臣ハ此公開ノ衆議院議場ニ於テ發表スルコトガ出來ナカッタ、諸君、秘密會ニ於テ示サレタ所ノ材料、其席上ニ於テ言ハレタ所ノ色々ノ説明ハ全ク取ルニ足ラナイ詰ラナイモノデアッタコトラ、諸君モ之ヲハッキリ知ッテ居ル、隨ッテ公開ノ席上ニ於テソレガ發表スルコトガ出來ナイ程、詰ラナカッタモノデアッタコトハ、諸君モ認メテ居ル所ダト考ヘル(拍手)斯ウ云フヤウナ根據理由ノ薄弱ナル、唯國民ヲ縛ラウト云フヤウナ、目的ノ上ダケニ立テラレタ本法案ニ對シマシテハ、斷乎トシテ反對セザルヲ得ナイノデアリマス(拍手)日本ノ今後ノ政治ハ軍部及ビ國防ガ中心トナリマス、故ニ吾々國民ハ遠慮會釋ナク軍部國防ニ對シテ批判ガシタイ(拍手)所ガ過去及ビ現在ノ色々ナコトラ考ヘ合セテ見マスルト行政權ニ依ッテ色々ト軍部ニ對スル批判ガ抑ヘ付ケラレテ居ル、更ニ目ニ見エヌ強イ力ガ吾々ノ言論ヲ根本カラ蹂躪シテ居

ル、滿蒙事件ヲ契機ト致シマシテ、五・一五事件、相澤事件、二・二六事件、事件累ナル度毎ニ、軍部及ビ國防ニ對スル國民ノ批判ト意見ト云フモノガ、根本的ニ抑ヘ付ケラレテ居ルト云フコトヲ知ツテ戴キタイ、今日ノ國民ハ默シテ居ル、農民ハ鉄ヲ持ツテ默シテ居ル、勞働者ハ「ハンマー」ヲ握ツテ默シテ居ル、中小商工業者ハ算盤ヲ握ツテ默シテ居ル、併シ此鬱積シタル抑ヘ付ケラレタル憂鬱ナル自由蹂躪ノ暗雲ノ下デ、烈々トシテ燃上ル反抗ノ精神ハ制スベクモナイ（拍手）諸君、今日ノ政治家ノ任務ハ（大道ハ行ッテヤレヨ）ト呼フ者アリ、此自由ヲ批判ヲ求メタイト云フ民衆ノ心ヲ暗クスルコトデハナクシテ自由ニ遠慮ナク批判ガ出來ル明ルイ世界ヲ民衆ニ與ヘルコトデアルト考ヘルノデゴザイマス（拍手）、所ガ今日ニ於キマシテハ吾々ノサウシタ自由ハ雁字搦メニ縛リ取ラレテ居ル、更ニ此法律ヲ施行スルコトニ依ツテ、此自由ハ絞メ殺サレヨウトシテ居ルノデアリマス、洵ニ遺憾ナコトデゴザイマス（拍手）

又軍部ノ諸君ガ政治ニ干與スルト云フコト、軍人ガ政治ニ干與スルヤウナ意見ヲ有ツナラバ派閥ヲ生ジ、甲論乙駁議論ヲ決シナイ時ニハ、兵力ヲ決スルト云フヤウニナルト云フ事例ハ、外國ノ歴史ヲ見ズトモ、日本ノ歴史ヲ見マシテ明ニ證明ガ出來ルト考ヘルノデゴザイマス（拍手）併ナガラ軍部ガ政治上ノ意見ヲ有チ、政治ニ對シテ喙ヲ容レルガ、何ガ軍人ヲサウシタカト云フ原因モ亦深ク考ヘナケレバナラス、此原

因ハ軍部「パンプレット」ニ依ッテ述ベラレテ居ル廣義國防上ノ見地ニ立ッテ居ル大衆生活ノ不安定ガ、軍人ヲシテ政治ニ干與セシメル端緒デアリマス（拍手）娘ヲ賣ラナケレバ食ヘヌ貧農ノ諸君ガ増加シ、働ク手ヲ持チナガラ「パン」ト職ヲ求メルコトノ出來ナイ多クノ失業者ガ出來、破産倒産、聽テハ家庭心中ヲシナケレバナラス中小商工業者ガ増加シテ居ル、此生活ノ不安、此生活ノ窮乏ト云フモノガ、即チ軍部ヲシテ政治ニ喙ヲ容レシムル端緒デアリマス（拍手）所ガ拔本塞源ト云フコトヲ今勝田君モ言ハレマシタガ、現政府ハ此拔本塞源ノ策ヲ講ジヨウトハシナイ、此度ビ帝國議會ニ於テ提案サレタ所ノ諸法案ヲ御考ニナリマシテモ、拔本塞源ノ法律ト云フモノハ斷ジテナイト申上デテ差支ハナイ、相澤事件、二・二六事件ノ原因ガ、怪文書ニ據ツテ居ルト云フヤウナコトヲ政府當局ハ言ヒマスケレドモ、是ハ近視眼ダ、近目ダ、根本ニ對スル何等ノ認識ヲ持ツテ居ナイ證據デアルト、私ハ確信致シマス（拍手）諸君、人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊シ、財界ヲ攪亂スル所ノモノハ、決シテ民衆デハナイ、人心ヲ惑亂シ、軍秩ヲ紊シ、財界ヲ攪亂スル所ノモノハ、却テ民衆ノ意思デハドウスルコトモ出來ナイ國民生活ノ不安ダト云フコトヲ指摘致シマス（拍手）是ガ根本ヲドウスルコトモセズシテ、徒ニ民衆ヲ縛ラウト云フ所ノ此法案ニ對シマシテハ、斷乎トシテ反對セザルヲ得ナイノデゴザイマス、此事ヲ以チマシテ簡單デゴザ

イマスケレドモ、反對ノ理由トスル次第デゴザイマス（拍手）

○議長（富田幸次郎君） 木村正義君

〔木村正義君登壇〕

○木村正義君 我ハ只今報告セラレマシタ委員長ノ報告ニ賛成ヲ致ス者デアリマス、茲ニ少シク賛成ノ所見ヲ申述ベタイト思ヒマス、最近數年來ノ我國ノ世相ハ洵ニ險惡深刻デアリマシテ、人心ノ不安其極ニ在リト申サンケレバナリマセス、彼ノ五・一五事件カラ最近ノ二・二六事件ニ至ル迄、突發致シマシタル重大事件ヲ回想スル時ニ、私ハ治安ノ暗黒時代デアルト申シテモ、敢テ過言デハナイト思ヒマス、私共ハ齋藤内閣、岡田内閣ノ重大使命ノ一ツハ、實ニ此人心ノ不安ヲ一掃シ、民心ヲ安定セシムルト云フ所ニ存在スルと思ツテ居ッタノデアリマス（拍手）然ルニ姑息偷安、彌縫ヲ是レ事ト致シマシテ、遂ニ民心ノ安定ヲ圖ルコトガ出來ズ、二・二六事件ノ如キ一大不祥事件ヲ勃發致シマシタルコトハ、邦家ノ爲メ洵ニ痛恨ノ至ニ堪ヘマセス、人心ノ不安ハ然ラバ那邊カラ來ルノデアアルカト云フコトヲ考ヘテ見マスルト、其由テ來ル所ハ極メテ深奥ニシテ、單純デハアリマセス、私ノ考ヲ以テ致シマスルナラバ、是ハ今日ノ非常時局招來ノ根本原因ト同一デアリマシテ、文化問題トシテ考察ヲ致サナケレバナラスト思ヒマス、即チ自由主義、物質主義ノ上ニ立テラレタル所ノ此現代文化ガ高度化シテ、ソレニ伴フ所ノ文化現象デアルト

存ジマス、此點ニ關シテ第一控室ナリ、第二控室ノ諸君ノ申述ベタ所ニ付テハ、私ハ相當ノ理由アリト思フノデアリマス、是ニ於テカ私共ハ此眼前ニ現レテ居ル所ノ此文明ノ餘弊ヲ交際シテ、サウシテ現代人ノ新タナル價值ヲ加ヘテ、來ルベキ次ノ文化再建ノ偉業ヲ達成セシメナケレバナラスト存ジマス（拍手）是ガ私共ガ平素カラ庶政一新ヲ高調シテ居ル所以デアリマシテ、齊藤内閣、岡田内閣ニ對シマシテ、私ハ屢、此事ヲ要望致シタノデアリマスルケレドモ、遂ニ其日暮シニ終ツタコトハ遺憾千萬デアリマス、廣田内閣ハ組閣勿々庶政一新ヲ圖ルト云フコトヲ國民ニ向ッテ聲明ヲ致サレマシタ、私ハ此事ハ洵ニ私ノ心カラ贊成ヲスル所デアリマシタガ、本會議ニ於テ此廣田内閣ノ庶政一新ナルモノガ、如何ナルモノデアアルカト云フコトニ付テ質問應答ヲ重ネテ行キマスルト、曖昧模糊ノ間ニ彷徨テ居リマス、是ハ私ハ洵ニ失望落膽ヲ禁ズルコトガ出來ナイ所デアリマス、若シ廣田首相ニシテ口ニ庶政一新ヲ唱ヘナガラ、之ヲ斷行スル所ノ熱力ヲガナイナラバ、速ニ其地位ヲ去ラルベキデアルト思ヒマス（ヒヤ／＼）是ガ即チ此議會開會ノ劈頭ニ於テ賜ハリマシタル 陛下ノ聖旨ニ副ヒ奉リ、又國務大臣輔弼ノ重責ヲ達スルモノト、私ハ存ズルノデアリマス（拍手）

人心不安ノ根本原因ガ此文化問題デアリ、之ヲ解決スルノニハ即チ庶政一新デアルト云フコトデアリマスガ、併ナガラ

最モ手近ナ原因ハ何デアアルカト申シマス
ト、私ハ言論ノ抑壓デアアルト思ヒマス、
諸君御承知ノ通り、重大ノ事件ガ頻々ト勃
發致シマスルガ、其真相ガ發表サレズ、自
由ノ報道、自由ノ批判ガ許サレナイノデア
リマス、是ニ於テカ怪文書ガ横行シ、流言
浮説ガ蜚ブト云フコトハ、或ハ當然ノコト
デハナカラウカト思ヒマス、委員會ニ於キ
マシテモ出版物ハ真相ヲ傳ヘズシテ、唯獨
リ怪文書ノミガ真相ヲ傳フル、天ニ口ナシ、
怪文書ヲシテ之ヲ言ハシムト云フヤウナ意
見ガ述ベラレマシタコトハ、世相ノ眞理ノ
一端ヲ私ハ道破シテ居ルト思ヒマス（ヒヤ
ヒヤ）「拍手」記事差止、發禁、是等ノコトガ
眞ニ已ムコトヲ得マセスナラバ致方ガアリ
マセスケレドモ、其數非常ニ多ク、又廣範
圍ニ互ッテ居ルノデアリマス、外交、軍事ノコ
トニ付キマシテモ、是ハ已ムコトヲ得ザル
最小限度ニ記事差止、發禁ヲ限ルベキモノ
デアラウト思ヒマス、サウシテ其真相ヲ出
來ルダケ國民ニ發表シテ、普ク世評ヲ迎フ
ルコトガ執ルベキ私ハ必要ナル態度デアラ
ウト思ヒマス、サウデナケレバ眞ノ國民ノ外
交、眞ノ軍民一致ノ國防ノ充實ト云フコト
ハ、私ハ圖ラレヌト思ヒマス、國防ノ充實
ニハ國民ノ精神ノ協力ガ最モ必要デアアル
ト云フコトヲ、寸時モ忘レテハナラスト存
ジマス（拍手）

言論ノ抑壓ガ怪文書横行ノ原因ノ一ツデ
アリマスルガ、又怪文書ガ盛ニ出ルト云フ
コトハ、怪文書取締ノ不徹底ニ私ハ原因ヲ

成シテ居ルト思ヒマス、私ハ此怪文書ノ取
締ニ付キマシテハ、從來カラ屢、政府ニ質
問ヲシ、警告ヲ與ヘテ居ッタデアリマスル
ガ、政府ハ怪文書ノ取締ニ對シ、現行法令
ノ許ス範圍内ニ於テ、爲サネバナラス所ノ
手段ヲ盡シテ居ナイノデアリマス、過去三
四年間ノ當局ノ態度ハ、洵ニ私カラ申シマ
スレバ不可解ナル態度デアアル、委員會ニ於
キマシテ此點ヲ私ガ質問致シマシタル所ガ、
即チ政府ガ現ニ知ッテ居ル所ノ怪文書ニ付
テ、如何ナル處分ヲ爲シタカ、措置ヲ執ッタ
カト云フコトヲ私ハ尋ネマシタ所ガ、當局
ハ之ニ答辯スルコトガ出來ナカッタデアリ
マス、是ハ即チ當局ガ放任ヲシテ居ッタ
云フコトニ外ナラスノデアリマス、今日ノ
政府當局ハ御送リニナッテ居ルケレドモ、政
府ト致シマシテハ深ク其責任ヲ感ゼナケレ
バナラスト存ジマス

現内閣ハ庶政一新ヲ標榜シ、又怪文書ノ徹
底的防遏ヲ圖ルガ爲ニ、此法案ヲ提出致サ
レマシタ、殊ニ寺内陸軍大臣ハ肅軍ノ目的
ヲ達成スルガ爲ニ、是非共此法案ノ成立ヲ
熱望セラレテ居ルノデアリマス、若シモ前
内閣ガ今日マデ存續致シテ、此法案ヲ提出
致スト致シマシタナラバ、私ハ先ヅ放任セ
ラレタ現行法令ノ厲行ヲ望マナクテハナリ
マセス、併ナガラ現内閣ハ成立以來、尙ホ
日淺ク、現行法令ノ不厲行ヲ責ムルノ時機
ニ到ッテ居リマセス、而シテ現内閣ハ聲明ダ
ケデアアルカドウカ分リマセスガ、少クトモ
庶政一新ヲロニシ、サウシテ肅軍ニ邁進セ

ラレントスルノデアリマスルカラ、私共ハ
慎重ノ態度ヲ以テ、此法案ヲ審議シテ參ッ
ノデアリマス、然ルニ本法案ハ内容ハ如何
ナルモノデアアルカト申シマス、不穩ト認
メラル、所ノ文書ノ出版者、頒布者、竝ニ
不穩ト認メラル、所ノ流言浮説ヲ爲シタル
者ニ對シテ、徹底的ニ取締ヲ厲行セントス
ルモノデアリマス、而シテ不穩デアアルヤ否
ヤト云フコトハ、目的犯ト致サレテ居リマ
スルケレドモ、其實際運用ノ上カラ申シマス
ルナラバ、全ク當局ノ考ニ委セラレ、人權
蹂躪ニ導クノ虞ガ多分ニアルノデアリマ
ス、此人權蹂躪ノ問題ニ關シマシテハ、過
般ノ總選舉ニ際シ、人權蹂躪ノ問題ガ起サ
レテ、今日吾々ハ當局ニ對シテ、適當ナル
此點ニ對スル措置ヲ要望シテ居ル時デアリ
マスカラ、此點ニ付キマシテハ、吾々ハ深
甚ノ注意ヲ以テ、本案ノ審查ニ當ッタノデア
リマス、ソコデ私共ハ濫用ニ陥リ易イ所ノ
條項ハ、全部之ヲ削除致シマシテ、最小限
度ニ止メテ、委員長ノ報告通りノ修正案ニ
一決致シタノデアリマス、即チ唯署名ノ不
穩文書、所謂怪文書ニ限ッタノデアリマス、
而シテ斯ノ如キ立法ハ、實ニ文明國民ノ恥
辱デアリマスカラ、是ハ唯臨時的ノモノト
スルト云フコトデ、出來マスルナラバ、一
年以内ニ是ガ廢止ヲ要望致シテ居ルノデア
リマス、本法案ニハ恐ラク議員全部ガ心カ
ラ希望シテ居ル者ハ一人モナイト思ヒマス
（ヒヤ／＼）併シ暫ク私共ハ政府ノ誠意ノ
在ル所ヲ認メマシテ、此修正ヲ致サウト云

フノデアリマス（拍手）
〔發言スル者アリ〕
○議長（富田幸次郎君） 靜肅ニ
○木村正義君（續） ソレ故ニ政府ニ於キマ
シテハ、此立法院ノ信賴ヲ裏切ルコトナク、
匿名ノ怪文書ト致シマシテモ、苟モ人權蹂
躪、言論ノ自由ヲ抑壓スルガ如キコトニ陷
ラナイヤウニ、最善ノ方策ヲ立テラレンコ
トヲ政府ニ警告致シマシテ、私ノ討論ヲ終
ルコトト致シマス（拍手）
○議長（富田幸次郎君） 藏原敏捷君
〔藏原敏捷君登壇〕
○藏原敏捷君 私ハ遺憾ナガラ原案竝ニ委
員長報告ノ修正ニ反對致ス者デアリマス、
何故ニ私ガ反對致シマスルカ、極メテ理由
ハ簡單デアリマス、流石ニ木村君ハ私共ノ尊
敬致シテ居リマスル當議席ニ於ケル先輩ノ
人デアリマス、私ハ只今木村君カラ修正案
ノ贊成ノ御演説ヲ承ッタデアリマスガ、私
ガ之ニ反對スル理由モ、木村君ガ仰シヤッ
通りノ理由ヲ以テ、私ノ反對ノ第一ノ理由
ト致シテ居ルノデアリマス（拍手）何故ニ木
村君ガアノ御演説ヲ爲サツタカ、委員會ニ一
人デモ本法案ヲ望ンデ居ル者ハナイト云フ
コトヲ仰シヤッタ、木村君ハアノ言ヲ爲サツ
タノハ、即チ其意ニアラズシテ贊成爲サツ
テ居ルト云フコトガ、茲ニ判明致シテ居ル（拍
手）私共ハ之ヲ極メテ遺憾トスル者デアリ
マス、何故私ガサウ言フカ、殊ニ政友會ノ
諸君、或ハ民政黨ノ諸君、此諸君ハ、之ヲ
修正シテ安心ナサツテゴザルト云フヤウナ

御積リデセウガ、此「人心ヲ惑亂シ」ト云フ言葉ガ此處ニ挾マツテ居ッテ、是デ安心ガ出來マセウカ、ドウデセウ、委員會ニ於ケル質問應答ノ結果ハ、政府ハ目的罪ト云フ其陰ニ隠レテ、極メテ適用範圍ノ狭イヤウナ風ノ解釋ヲ下シテ居ラレマスルガ、是ハ司法大臣ガ其當時御答ナサツタ其言葉ノ裏カラ考ヘマスルト、決シテサウ云フヤウナ狭イ範圍ノモノデハナイ、而モ私共ガ不穩文書ガ出ル、或ハ怪文書ガ出ルト云フ風ナ、サウ云フ原因事情ヲ考ヘテ見マスルト、是ハ容易ナラスコトデアルト私ハ斷ゼザルヲ得ヌノデアリマス、前ニ勝田君ハ不穩文書ガアルガ故ニ、世間ガ陰鬱ニナツテ居ルト云フコトヲ仰シヤツタ、併シ私ハ反對ダト思フ、是ハ木村君ハサウ仰シヤラナイ、私共ハ不穩文書ガ出ルコトニ依ッテ、社會ガ陰鬱ニナルカドウカ、或ハ又社會ガ陰鬱ニナリ、而シテ混亂シテ居ルカラ不穩文書ガ出ルカドウカ、其原因結果ヲ御考ヘ願ヒタイと思フノデアリマス、私共ハ不穩文書ノ出ル事情ハ、社會ノ混亂ガ第一デアルト思フ、而シテ其中デ怪文書ガ出ル原因事情ト云フノハ、其混亂時代ニ應ジテ政府ガ極端ナル言論ノ壓迫ヲ爲スカラ怪文書ガ出ル、祕密出版物ガ出ル、此二ツノ事情ニ依ッテ、怪文書或ハ不穩文書ト云フモノガ、横行スルト云フコトヲ斷ゼザルヲ得ヌ、斯ウ云フヤウナ事情原因ガアルニ付テハ、是ハ吾々ノ同論者デアル前ニ述ベラレタ人ガ能ク述ベラレタノデ、私ハ言ヒマセスケレドモ、即チ世間ノサウ

云フヤウナ原因事情ガアルナラバ、私共ハ先ヅ其原因ヲ確メテ、而シテ其原因ヲ除クコトガ先ヅ第一番ニ執ルベキ途デアルト考ヘルノデアアル(拍手)然ルニ廣田内閣ハ庶政一新ヲ以テ標榜サレテ内閣ヲ組織セラレタ、是マデ一ツノ新シイ仕事ヲ爲サレタカ、或ハ庶政一新ニ關スル何等ノ策ヲ施サレタカト云フコトヲ見マスルト、私共ハ遺憾ナガラ一ツモ其跡ヲ見ナイノデアリマス、而シテ先ヅ第一番ニ出テ來タト云フノガ、即チ此言論取締ノ此不穩文書等取締法案デアツテ、此法案ヲ出スレ自體ガ極メテ不穩當デアルト私ハ思フ(拍手)

更ニ私ハ茲ニ特ニ一ツ申上ゲテ置キタイコトガアル、之ヲ望ンデゴザルト云フノハ陸軍デアルト云フヤウナ御話デアリマス(發言スル者多シ)

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○藤原敏捷君(續) 私ハ之ニ付テハ委員會ニ於テ特ニ陸軍大臣ニ御質問ヲ致シタ、斯ウ云フヤウナコトヲ今マデドウ云フ風ニナサツテゴザツタカト云フヤウナコトニ付テモ、是モ篤ト御質問致シタノデアリマス、而シテ其實問ノ結果ニ於テハ、將來ニ於テハ軍政ニ關スル限りニ於テ、陸軍ガ政治ニ干與スルト云フヤウナコトヲ御話ニナツタ、此點ニ付テノ陸軍大臣ノ御答辯ハ、私共ハ諒承致スノデアリマス、ガ併ナガラ私共モ陸軍ガ本當ニ希望致サレルト云フコトニ付テノ其事情カラ申シマスルト、是ハ陸軍ガ根柢的ニ根本的ニ政治カラ手ヲ引クト云フ

コトガ、一番必要デアルト云フコトヲ痛感致スノデアリマス、斯ウ云フコトハモウ諄諄申上ゲマセスケレドモ、是ハ一ツ陸軍ガ徹底的ニ政治カラ手ヲ御引キナサイマス、恐ラク陸軍ニ關スル不穩文書ト云フモノハ……

(發言スル者多シ)

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○藤原敏捷君(續) 若シ陸軍ニ於テ徹底的ニ政治カラ手ヲ引クト云フコトニナリマスルト、私ハ陸軍ニ關スル不穩文書ハ、恐ラク其影ヲ潛メルモノデアルト云フコトヲ、確信シテ疑ハヌノデアリマス(拍手)之ニ付テハ陸軍大臣モ、必シモ此法律ヲ肅軍ニ付テ要シナイト云フコトヲ、曩ニ此本會議ニ於テ申サレテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナコトカラ申シマス、是ハ此法案一ツヲ以テ肅軍ヲナサルト云フ其精神ニ於テ、寧ロソレヨリモ此法案ナシニ、私共ハ軍人ノ政治ニ干與スルト云フコトヲ禁ジテ、然ル後ニ其肅軍ノ實ヲ擧ゲラレルト云フコトガ、寧ロ捷徑デアルト云フコトヲ確信シテ疑ハヌノデアリマス、斯ウ云フヤウナコトデ、陸軍ニ於テモ私共ハ此法律ニ依ッテ、必シモ肅軍ハ出來ルモノデハナイ、社會ニ於テモ、是ハ寧ロ此法律ヲ以テシテハ、恐ラク不穩文書、或ハ怪文書ト云フモノヲ減ズルコトガ出來ルカドウカト云フコトハ、甚ダ疑ナキ能ハザルモノデアリマス、恐ラク此法律ヲ施行スルノ結果ハ、諸君ニ於テモ、此法律ヲ施行シテ犯罪ヲ減少

スルト云フ、或ハ世間ヲ明ルクスルト云フヤウニ御思ヒデアリマススケレドモ、世間ノ本ヲ匡サナケレバ其末流ル、所ニ於テハ決シテ犯罪ハ減ルコトハナク、刑法ガアッテモ泥棒ハ減ラナイヤウニ、或ハ治安維持法ガアッテモ、共產黨ガ減ラナイヤウニ、決シテ此法律ニ依ッテ犯罪ヲ少クスルト云フ、不穩文書ヲ少クスルト云フコトハ、絕對ニ出來ナイト私ハ思フノデアリマス(拍手)寧ロ逆ニ此法律ヲ施行ノ結果ハ、罪ナクシテ罪ニ陥レラレル者ガ多數ニアルト云フコトヲ私ハ斷言シテ憚カラヌ、(拍手)斯ウ云フ罪ナクシテ罪ニ陥レルト云フヤウナ法律ト云フモノハ、絕對ニ作ルモノデナイト云フコトヲ私ハ諸君ニ申上ゲタイ

更ニ又私ハ是ハ立憲政治擁護ノ上カラ言ッテ、是非諸君ニ一ツ聽イテ貰ハナケレバナラス、私共ハ茲ニオ五ニ黨ヲ成シテ居ル、オ五ニ派ヲ異ニシテ居ルト云ウテモ、立憲政治擁護ノ上ニ於テハ、共ニ同一ノ線ニ立ッテ居ル者デアアルノデアリマス(拍手)私ハ此法案ガ茲ニ提出サレタ其事實ヲ、一ツノ歴史的事實トシテ考ヘテ見マスルト、立憲政治ハ恐ラク五・一五事件カラ退却ヲ始メタ、ソレ迄ハ議會政治ガ世間ノ政治ノ大部分ヲ支配シテ居ツタ、所ガ五・一五事件後政黨内閣ハ倒レタ、政黨内閣ガ倒レタ後ニ於テ出來タノハ齋藤内閣デアッタノデアリマス、齋藤内閣ガ倒レタ其後ニ出來タノハ岡田内閣デアッタノデアリマス、岡田内閣ガ倒レタ其後ニ出來タノガ、今ノ廣田内閣デアアルノデ

根柢的ニ根本的ニ政治カラ手ヲ引クト云フ

後ニ出來タノガ、今ノ廣田内閣デアアルノデ

アリマス、所ガ此齋藤内閣カラ岡田内閣、
廣田内閣ト移ッテ來タ……

〔發言スル者多シ〕

○議長(富田幸次郎君) 靜肅ニ

○齋藤(續) 其經過ニ於テ政黨ノ歩調ハドウ云フ風ニナッテ居ルカト申シマス、是ハ政黨ノ退却ノ歴史デアリマス、立憲政治カラ段々退却シテ歴史デアリマス、更ニ之ヲ半面カラ申シマス、官僚政治、或ハ軍閥政治ト云フヤウナ勢力ガ、段々政治ニ力ヲ現ハシテ來タ歴史デアリマス、而シテ茲ニ現レタ此法案ガ、立憲政治退却ノ上ニ最後ノ止メヲ刺シ、其武器ヲ取上ゲル法律デアルト私ハ思フノデアリマス、何故ニ私ハサウ申上ゲマスカト言ヒマスルト、是ハ外デハアリマセヌ、此處ニ「人心ヲ惑亂シ」ト云フ言葉ガアル、此「人心ヲ惑亂シ」ト云フ言葉ヲ考ヘテ見マスルト、是ハ極メテ廣イ意味ノ言葉ニナッテ居ル、而シテ此廣イ意味ノ言葉ハ、運用者ノ如何ニ依ッテハ非常ナ茲ニ適用上ニ弊害ヲ來ス因ト成ルノデアリマス、若シ本當ニ之ヲ政府ノ方デ自ラノ爲ニスル其氣持ヲ以テヤッタナラバ、私共ノ自由ト云フモノハ何等之ヲ伸暢スルニ餘地ノナイ狀態ニナルト云フコトハ、此法案ノ字義カラ見テ明デアアルノデアリマス、サウ云フヤウナコトニナリマス、ト云フト、私ハ若シ政府ノ反對ニ立ツト云フコトニナルト、即チソコニ不穩ト云フヤウナ名稱ヲ附ケラレテ、而シテソレニ依ッテ取締ヲ受ケルト云フヤウナ結果ニナリマ

ス、若シサウ云フ風ナコトニナリマスルト、反對派ノ存在ハ茲ニ許サレナイト云フコトニナリマス、ソレ故ニデス、此法案ハ見方ニ依ッテハ立憲政治ニ對スル官僚、或ハ軍閥ノ挑戰デアルト云フコトヲ、言ウテモ差支ナイト私ハ思フ(拍手)此官僚或ハ軍閥ノ立憲政治ニ對スル挑戰ニ對シテ、私共ガ屈伏スルカ屈伏セナイカノ今ハ境ニアルト云フコトヲ、私ハ斷言シテ憚ラス(拍手)サウ云フ風ニナルト云フト、私共ハ今茲ニ想出サマルヲ得ヌ、伊太利ハ「エチオピア」ヲ征服シタ、伊太利ガ「エチオピア」ヲ征服シテ其最初ニ來タモノハ何デセウ、人民カラ武器ヲ取上ゲルコトデアリマス、伊太利ハ「エチオピア」ヲ占領致シテ最初ニ武器ヲ取上ゲタ、官僚ガ政治ヲ占領シテ最初ニ吾々カラ武器ヲ取上ゲルト云フノガ此法案ニナルノデアリマス(「簡單々々」ト呼フ者アリ)私ハ此二ツノ理由ヲ以チマシテ、本案ニ絕對反對致スノデアリマス(拍手)

○議長(富田幸次郎君) 綾川武治君

〔綾川武治君登壇〕

○綾川武治君 私ハ委員長報告ノ本修正案ニ對シ賛成ノ意ヲ表スル者デアリマス(拍手)極メテ簡單ニ其理由ヲ申述ベタイト存ジマス、本法案ノ委員會ニ於ケル政府ノ答辯ニ依リマスレバ、又理由書ニ依リマスレバ、本法制定ノ理由ハ怪文書ニ依ッテ惹起セラレタル社會不安ヲ除去シ、軍事外交上ノ支障ヲ防遏シ、治安ノ確保ニアルト云フコトデアリマス、併シ委員會ニ於ケル質問應

答、又昨日總理大臣ガ政友會並ニ民政黨幹部ト會見セラレタ時ニ與ヘラレマシタ趣意ガ、新聞ニ傳ヘラレタノデアリマスルガ、之ニ依リマスレバ、主トシテ軍秩ヲ紊亂セントスル怪文書ヲ取締ラントスルノガ、其眼目デアルトノコトデアリマス、私共ハ陸軍大臣ガ肅軍ニ邁進セラル、トノ度々ノ御意見ニ對シ、絕對ノ信頼ヲ捧ゲ、現ニ其事ニ御盡瘁シツ、アリマスル御努力ニ對シ、絶大ノ感謝ヲ捧ゲンツスル者デアリマス(拍手)我ガ光輝アル皇軍ノ戰鬪力ヲ強化シ、軍ノ最高能率ヲ各方面ニ發揮セラレンコトヲ、是亦國民ト共ニ熱望シテ已マナイ次第デアリマス(拍手)此軍ノ最高能率ヲ發揮セシガ爲ニ、肅軍ガ絕對必要デアリマス、其肅軍ノ爲ニ此法律ガ必要デアルト致シマスルナラバ、私共ハ滿腔ノ贊意ヲ表セザルヲ得ナイノデアリマス(拍手)

終リニ私ハ我ガ隣境方面ヨリ戰雲頻リニ起リツ、アルガ如キ、對外非常時局ノ迫リツ、アリマスル今日ニ於テ、何卒致シ我ガ陸海軍ガ、部内ノ肅正ヲ必要トスルガ如キ事態ヲ生ゼシメザランヤウ、皇軍ガ海外カラ兎角ノ批判批評ヲ受ケナイヤウ、又彼ノ叛軍策動、軍民離間運動ヲ誘發スルコトノナイヤウ、十二分ノ御努力アラントラ陸海軍兩當局ニ御希望申上ゲ(拍手)又政府全體ト致シ、怪文書ヲ横行セシムルガ如キ、社會狀態ヲ發生セシメザランヤウ努力致シ、一日モ早く斯ル法案ヲ必要トセザルガ如ク、國情ヲ打開セ

ラレルヤウ、極力御盡力ヲ切望シテ已マナイ次第デアリマス、ソレニ付ケテモ其根本ハ國政一新デアリマス、一日モ早く國政一新ノ御實行ヲ願ッテ已マナイ次第デアリマス、以上ヲ以テ私ノ贊成意見ト致シマス

○議長(富田幸次郎君) 是ニテ討論ハ終局致シマシタ、採決致シマス、本案ノ委員會ノ修正ニ贊成ノ諸君ノ御起立ヲ求メマス

〔贊成者起立〕

○議長(富田幸次郎君) 起立多數、仍テ委員會ノ修正ハ可決セラレマシタ

〔拍手起ル〕

○議長(富田幸次郎君) 其他ハ原案通り御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ其他ハ原案ノ通り決シマシタ、是ニテ本案ノ第二讀會ハ終了致シマシタ

○中山福藏君 直チニ本案ノ第三讀會ヲ開カレンコトヲ望ミマス

〔贊成ト呼フ者アリ〕

○議長(富田幸次郎君) 中山君ノ勸議ニ御異議ハアリマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(富田幸次郎君) 御異議ナシト認メマス、仍テ直チニ本案ノ第三讀會ヲ開キ、議案全部ヲ議題ト致シマス

不穩文書等取締法案 第三讀會

○議長(富田幸次郎君) 討論ノ通告ガアリマス、之ヲ許シマス——黒田壽男君

〔黒田壽男君登壇〕

○黒田壽男君 私ハ第一控室ヲ代表致シマシテ、無産大衆ノ意思感情ヲ表明スル爲ニ本案ニ對シテ絶對ニ反對シ、其ノ理由ヲ茲ニ述ベヨウト思フノデアリマス、此度不穩文書ヲ取締ル爲ニ本法案ガ提出サレタノデアリマスガ、最近ニ於ケル不穩文書ノ特徴ハ何處ニアルカト云フニ、私ハ第一ニハ是ガ右翼的傾向ヲ帶ブルト云フコト、第二ニハ是ガ軍ノ内部ト關聯ガアル、即チ軍ノ持つ力ヲ利用シヨウト云フ意向ガ、此不穩文書ノ中ニ盛ラレテ居ルト云フコトガ第一點デアリ、第二點ハ軍ノ内部ニ居ル人ノ中カラ、即チ軍ノ中カラ、此不穩文書ノ材料ニナル所ノモノヲ提供シ、或ハ自ラ出版者トナル者ガアルト云フコトデアリマシテ、是ガ現在ニ於ケル不穩文書ノ最大特徴デアラウト考ヘテ居ルモノデアリマス（拍手）本案ハ外部カラ軍秩ヲ紊亂シヨウトスル者ヲ抑ヘヨウト云フノデアアルガ、軍秩紊亂ノ恐れベキハ軍ノ内部ニ居ル者ニ依ル紊亂行爲デアルト私ハ思フノデアリマス（拍手）然ラバ軍ノ内部ニ於テ軍秩ノ紊亂來ル原因ハ何處ニアルカ、是ハ軍自身ノ統制力ノ内部の弛緩ニアルト考ヘルノデアリマス（拍手）何故ニ軍ノ中ニ斯様ナ内部の弛緩ガ生ジテ來タカ、是ハ言フ迄モナク軍ノ内部ニ直接的ナ政治干與ノ言動ガ無統制的ニ許サレ、或ハ之ヲ寛大視シテ來タカラデアラウト考ヘルノデアリマス（拍手）私ハ軍部大臣ニ向ッテ言ヒタイノデアリマス、是ハ軍自身ノ内部問題デアアル、

軍内部ノ統制ノ問題デアアル、軍ハ軍人ニ賜リタル勅諭ノ儘ニ、即チ其御精神ノ儘ニ軍ノ本來ノ任務ニ還レバ、此問題ハ解決ヲ付ケ得ル問題デアルト考ヘル者デアリマス（拍手）隨テ私ハ外部カラ來ル所ノ不穩文書ヲ以テ、軍秩紊亂ノ重大原因ノ如ク解シヨウト云フヤウナ軍部ノ認識ニ對シマシテハ、斷乎トシテ其ノ本末ヲ誤レル所以ヲ力説シテ、併セテ本案ガ一般的ニ言論抑壓トナルコトヲ明ニシテ之ニ反對セザルヲ得ナイノデアリマス、次ニ私ハ只今軍ノ政治干與ニ反對シタノデアリマス、併ナガラ考ヘテ見レバ軍隊ノ最下層ヲ占メテ居ル所ノ兵卒ハ農村ノ子弟ガ多數デアリマス、農村ハ昭和五年ノ農業恐慌以來非常ニ窮乏シテ來テ居ル、幾ラ吾々ガ軍人ニ政治干與ノ心持ヲ起スナト申シマシテモ、自分ノ郷里ノ生活ガ農業恐慌ノ爲ニ甚シク痛メ付ケラレテ居リマス時ニ、兵卒ハ政治ノ事ヲ考ヘザルヲ得ナイノデアアル、私ハ軍役ニ従事スル所ノ兵卒ノ郷里ノ家族其モノ、生活ヲ何等後顧ノ憂ナカラシメナイヤウニシテ、初メテ本案ヲ以テ抑壓シヨウトスルガ如キ不穩文書ヲ除クコトガ出來ルト思フ、此事ヲ議會ト直接ニ關聯サセテ考ヘテ見マスルナラバ、豫算ノ編成ニ關シテデアリマス、私ハ軍部大臣ニ申上ゲタイ、軍部兩大臣ニ申上ゲタイノデアリマス（議長討論デヤナイ）ト呼フ者アリ）國家ノ收入ハ我國ノ勤勞大衆ガ納メル所ノ租稅ニ依ッテ、其大半ヲ充サレテ居ルノデアリマス、軍ニモ費用ガ要ルト思フ、

軍ニモ費用ガ要リマスケレドモ、我國ノ惱メル勤勞大衆ガ國家ノ豫算ノ中カラ自分ノ生活安定ヲ圖ルベキ所ノ豫算ヲ、如何ニシテ獲得シヨウカト云フ所ノ、此切實ナル問題ヲ考ヘナケレバナラナイ

〔議長々々〕討論デヤナイゾ」詰ラスコトヲ言フナ」ト呼ヒ其他發言スル者多シ

○議長（富田幸次郎君） 靜肅……

○黒田壽男君（續） 徒ニ龐大ナル軍事豫算ヲ取ッテ置イテ、勤勞大衆生活安定ノ爲メ必要ナル豫算ヲ何等獲得シナイデ置イテ、本件ノ如キ法案ヲ以テ國民ノ不平ノ口ヲ塞ガウトスル所ノ軍ノ態度ニ對シマシテ、絶對的ニ私ハ反對セザルヲ得ナイノデアアル

第三ニ私ハ軍ニ對スル批判ノ問題ニ付テ考ヘタイ、私達ハ國家ノ豫算ノ中カラ勤勞大衆生活安定ノ爲ノ豫算ヲ取ルコトガ必要デアリ、政黨ノ議會ニ於ケル使命ハ懸テ茲ニアルト云フコトヲ信ジテ居ル、吾々ハ滿洲事變以來我國ノ財政問題ノ上カラ之ヲ見マスナラバ（第三讀會ダゾ）「議長注意シロ」ト呼フ者アリ）巨額ノ公債ガ増發サレ、又近イ將來ニ軍備擴張ノ爲ニ増稅ガ斷行セラレヨウトシテ居ルノデアリマス

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田君……

○黒田壽男君（續） 更ニ一般ノ企業ノ上カラ見マスルナラバ、重要産業ノ獨占的統制モ是亦戰時經濟統制ノ必要カラ來ルモノデアアル、吾々ハ勤勞大衆生活安定ノ爲ニ、軍備

豫算ニ向ッテ十分ナル批判ヲ持タナケレバナラナイノデアリマス（ソレガ討論力）ト呼ヒ其他發言スル者多シ

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田君……

○黒田壽男君（續） 私達ハ從來如何ナル言論ノ自由ヲ持ッテ居ッタカ、官憲ヤ軍部ハ既成政黨ニ對スル私達ノ批判ハ十分ニ許シテ居ッタノデアリマス、ケレドモ軍ヤ官憲ニ對スル批判ヲ許サナイ（議長々々）討論デヤナイゾ」ト呼ヒ其他發言スル者多シ）吾々ハ本法ノ通過ニ依リマシテ、此龐大ナル軍事豫算ニ對スル國民大衆ノ批判ノ自由ガ奪ハレルト云フコトヲ信ズルノデアリマシテ、私ハ此理由ニ依リマシテモ本法ノ通過ニ絶對反對セザルヲ得ナイモノデアリマス

〔討論ニナッテナイゾ〕議長々々」ト呼ヒ其他發言スル者多シ

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田君、黒田君ノ討論ハ第一讀會ニ於テスベキ討論デアリマス、黒田君ノ討論ハ第三讀會ニ於テスベキモノデハナイト認メマス

○黒田壽男君（續） 最後ニ私ハ今一點反對ノ理由ヲ申上ゲタイト思フ、私ハ此度ノ議會ニ於キマシテ、軍部官僚ノ政治ニ對シマシテ、政黨ガ如何ナル程度ニ於テ闘フカト云フコトガ、國民ノ注視ノ的デアッタト思フノデアリマス、私ハ勤勞大衆生活安定ノ爲ニ、吾々ノ政治的權利、吾々ノ政治的自由ヲ獲得スルト云フコトハ 此議會ニ於テ民衆ガ懸ケタ所ノ政黨ニ對スル唯一ノ望デアッ

タト思フノデアリマス（拍手）吾々ハ現在
〔議長注意シロ〕「討論ニナツテナイゾ」ト呼
ヒ其他發言スル者多シ（即チ五・一五事件ガ
起リマシテ以來、我國ニ於キマシテハ、諸
君ノ欲セラレテ居リマスル所ノ政黨政治ガ
確立セラレテ居ナイ

〔議長々々〕「討論ニナツテ居ラスゾ」ト
呼ヒ其他發言スル者多シ

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田
君……

○黒田壽男君（續） 諸君ハ……

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田君

○黒田壽男君（續） 官僚軍部ノ内閣……

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田君

○黒田壽男君（續） 反對シナケレバナラナ
イ所ノ第一ノ選手トシテ選バレテ居ルノデ
ハナイカ

〔議長々々〕「討論ニナツテ居ラス」〔議
長注意セヨ〕ト呼ヒ其他發言スル者多
シ

○議長（富田幸次郎君） 黒田君、第三讀會
ニ於ケル討論ヲ……

○黒田壽男君（續） 吾々ノ權利ヲ、吾々ノ
政治的權利ヲ少シデモ奪ヒ、吾々ノ政治的
自由獲得ノ爲ニ少シデモ障碍トナル所ノ法
案ニ對シテハ、斷乎トシテ反對シナケレバ
ナラナイノニ拘ラズ、遂ニ多數黨ハ本法ノ
通過ニ賛成シタ、相當ナ修正デアツカ分リ
マセヌ……〔討論ニナツテ居ラナイゾ〕〔議
長注意シロ〕ト呼ヒ其他發言スル者多シ（相
當ナ修正デアツト御考ニナルカモ知レマ
セヌ、ケレドモ吾々ガ官僚軍部ノ政治ニ對

シテ僅ナ讓歩デモ致シマスコトハ……

〔議長何ヲシテ居ル〕「議長討論ニナツ
テ居ラスデヤナイカ」〔第三讀會ダゾ〕
ト呼ヒ其他發言スル者多シ

○議長（富田幸次郎君） 黒田君——黒田
君、黒田君ノ發言ノ中止ヲ命ジマス、降壇
ヲ命ジマス

〔黒田壽男君降壇〕

○議長（富田幸次郎君） 採決致シマス、本
案ニ賛成ノ諸君ノ起立ヲ望ミマス

〔賛成者起立〕

○議長（富田幸次郎君） 起立多數（拍手）本
案ハ第二讀會議決ノ通り確定致シマシタ
（拍手）此場合暫時休憩致シマス

午後七時三十一分休憩

午後十時四十一分開議

○議長（富田幸次郎君） 休憩前ニ引續キ會
議ヲ開キマス、廣田内閣總理大臣ヨリ詔書
ヲ傳達セラレマシタ、茲ニ捧讀致シマス、
諸君ノ御起立ヲ望ミマス

〔總員起立〕

朕五月二十六日迄一日間帝國議會會期ノ
延長ヲ命ス

〔總員敬禮〕

○議長（富田幸次郎君） 明二十六日ハ午後
一時ヨリ本會議ヲ開キマス、次會ノ議事日
程ハ公報ヲ以テ通知致シマス、本日ハ是ニ
テ散會致シマス
午後十時四十二分散會

